平成25年度
企業および修了生・卒業生への
アンケート調査結果報告書

平成25年12月

函館工業高等専門学校
点検評価委員会

ま え が き

本校は，国立工業高等専門学校の第一期校の一つとして昭和 37 年に設置され，平成 16 年には専攻科が設置されました。この間，社会の要請に対応した学科新設や再編とともに，専攻科の設置を行い，創造力と実行力を持つ実践的な技術者の養成に努めて参りました。平成 24 年には創立 50 周年を迎え，本科卒業生 7,036 名，専攻科修了生 195 名を社会に輩出することができました。

しかし，社会の状況は著しく変化し，本校に対するニーズも多様化しております。このような社会の要求に応えるため，卒業生および修了生を受け入れて頂いております企業および各種機関を対象にアンケート調査を実施して参りました。その結果を基に，高専の高度化に向けた学科の再編等を行い，平成 25 年度から新学科体制に移行しました。また，学習・教育目標の見直しや教育課程の修正などを行って参りました。

これらの社会からの要請に基づいた数々の見直しの結果，本科第 4 学年から専攻科第 2 学年までの 4 年間の学習・教育プログラム（「複合型システム工学」教育プログラム）は，日本技術者教育認定機構（JABEE）によって国際的な技術者教育の水準にあることが認定され，平成 22 年度の継続審査では，6 年認定の高い評価を得ることができました。さらに，文部科学大臣が認証する評価機関（認証評価機関）による機関別認証評価では，準学士課程と専攻科課程を合わせた本校全体の教育研究，組織運営，施設設備等の総合的な状況について審査され，平成 19 年度の審査では高い評価を受けることができました。

この度，現在の本校の教育が皆様のご期待に応えることができているか改めて自己点検を行うためにアンケート調査を実施し，企業および各種機関の皆様と卒業生・修了生の皆様から貴重なご意見を伺うことができました。そのアンケートの調査結果を本報告書にまとめるとともに，社会に公開する資料といたします。この調査結果は，本校の教育方針の策定や教育活動の改善のための重要な資料とさせて頂くとともに，本校が平成 26 年度に審査を受けます大学評価・学位授与機構による「高等専門学校機関別認証評価」のための資料として，また，次の JABEE による審査の資料として活用させて頂きます。

最後に，本アンケート調査の実施にあたり，御協力頂きました企業および各種機関の皆様と本校卒業生ならびに修了生の皆様に心から御礼を申し上げます。

平成 25 年 12 月

函館工業高等専門学校

点検評価委員会

目　次

まえがき

第１章　企業へのアンケート調査結果

1.1　アンケート調査の概要 ・・・

第１章　企業へのアンケート調査結果

1.1　アンケート調査の概要

(1) 対象とした企業

本調査は，函館高専の専攻科修了生と本科卒業生に対する社会的な評価，学士課程，準学士課程の教育内容の社会的な評価および修了生・卒業生の達成度，さらに社会の本校に対する要望や意見を広く調べる事が目的である．対象とした企業は，採用実績がある企業と地元の企業であり，その内訳は専攻科就職先104社，本科の就職先241社，クリエイティブネットワーク関連企業34社，地域連携協力会の会員となっている地元企業75社を抽出し，これらのうち重複を除いて385社とした．対象企業の業種は，製造業，建設業，サービス業，運輸・通信業，卸・小売業，官公庁など多岐にわたっている．

(2) アンケート実施期間および回収率

アンケートは郵送により配布と回収を行った．アンケートの発送日は平成25年 9月 6日であり，回答締切日を平成25年 9月30日としてアンケートへの協力をお願いした．送付企業数は385社であり，そのうち宛先不明で返送されたものが7件あった．回答していただいた企業数は120社であり，回収率は31.7%(=120/378)となっている．

(3) 調査項目

調査項目は，① 館高専の本科卒業生および専攻科修了生の採用実績，② 函館高専の教育目標の設定に関する評価，③ 函館高専 卒業生・専攻科修了生の教育目標の達成度に関する評価，に大別され，さらに細かな設問から，専攻科修了生と本科卒業生に対する社会的な評価，教育内容の社会的な評価および修了生・卒業生の達成度，本校に対する要望や意見を調査している．

アンケート用紙を付録Ⅰに示すが，その設問は次の12項目である．

表1.1　アンケート調査の項目

①	設問１	函館高専からの採用実績（本科卒業生および専攻科修了生の人数）を，選択肢からお選びください。 1-1　本科卒業生の採用実績 1-2　専攻科修了生の採用実績
	設問２	函館高専の本科卒業生および専攻科修了生に対し，平均的な仕事に対する評価（勤務成績）等について，選択肢からお選びください。 2-1　本科卒業生に対する評価 2-2　専攻科修了生に対する評価
②	設問３	函館高専の教育の中で，貴社が重要であると考える科目は何でしょうか。以下の項目の中で，重要と考える科目の括弧内に○を付けてください。複数回答で構いません。
	設問４	函館高専では，「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のために，別紙１のような学習教育目標を掲げています。この学習教育目標に関する質問です。 4-1　別紙１の教育目標(A)～(F)の各々で，重要性を５段階で評価してください。 4-2　上記の学習教育目標に関してご意見をお聞かせください。
	設問５	貴社で勤務をする場合に推奨しておられる資格についてお聞きします。具体的な資格名をお書きください。(例えば，TOEIC，技術士など) (複数可)
	設問６	入社に当たり，TOEIC のスコアを考慮しておられますか？ 6-1　TOEIC のスコア　※①を選ばれた場合は，問6-2 にお答えください。 6-2　考慮されている場合，何点位必要だとお考えですか？
	設問７	入社に当たり，情報処理技術の能力を考慮しておられますか？ 7-1　情報処理技術 7-2　考慮されている場合，どの程度の能力が必要とお考えでしょうか？
	設問８	函館高専に望むことを以下の項目ごとにお聞かせください。 ① 学生に対して ② 教員に対して
	設問９	教育機関としての高専の存在意義，将来のあるべき姿等についてご意見がございましたら，お聞かせください。
③	設問10	本校卒業生／修了生についてお訊ねします。 10-1　次に挙げる本校教育目標の項目それぞれについて，本校卒業生／修了生がどの程度身に付けられていると思われますか。５段階評価でお答えください。 10-2　本校専攻科修了生の採用実績がある場合，他大学学部卒業生と比較して，専攻科修了生が優れている点および劣っている点は何でしょうか？(A)～(F)の各々について，５段階で評価してください。
	設問11	卒業生／修了生の就業状況を見て，本校での教育・学習の成果が上がっていると思われますか。５段階評価でお答えください。
	設問12	卒業生／修了生が本校で受けた教育や学習の成果と考えられることとして，どのようなものがありますか。

1.2 集計結果と分析

今回のアンケート調査へ回答していただいた企業 120 社の産業分野の内訳を**図 1.1** に示す.

製造業からの回答が最も多く，ついで建設業，その他のサービス業，情報サービス業，運輸・通信業，卸・小売業，官公庁の順となっている．その他と回答のあった 5 社の業種は，機械器具設置工事業，コンクリート関連の試験機関，輸送用機器開発・設計，食料品製造業，放送事業となっている.

この中の 1 社については，全ての設問に対する回答が未記入であったため，以降の分析からはずしている.

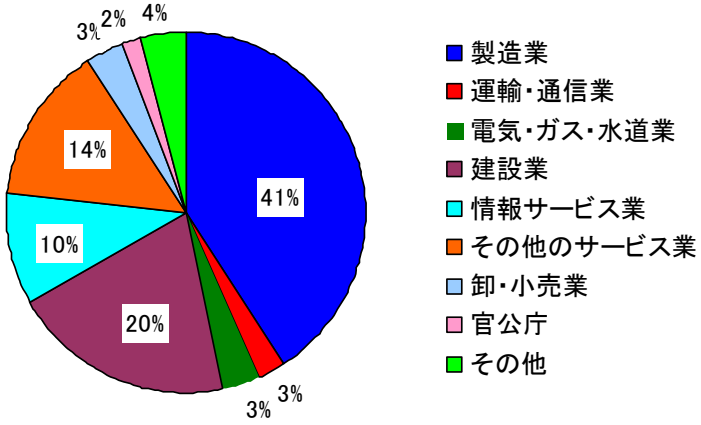

図 1.1-1 回答企業の産業分野

アンケートの集計結果とその分析を**表 1.1** の設問ごとに以下に示す.

【 館高専の本科卒業生および専攻科修了生の採用実績】

設問１　函館高専からの採用実績（本科卒業生および専攻科修了生の人数）を，選択肢からお選びください。

本校からの採用実績の有無について, **図 1. 2-1** に示す.

本科卒業生のみの採用が 79 社，本科卒業生・専攻科修了両方の採用が 24 社, 専攻科修了のみの採用が 5 社, 採用実績が無い企業が 11 社であった.

次に，本科卒業生の採用実績がある 103 社と専攻科修了生の採用実績がある 29 社について，採用実績(人数)を**図 1. 2-2**，**図 1. 2-3** に示す.

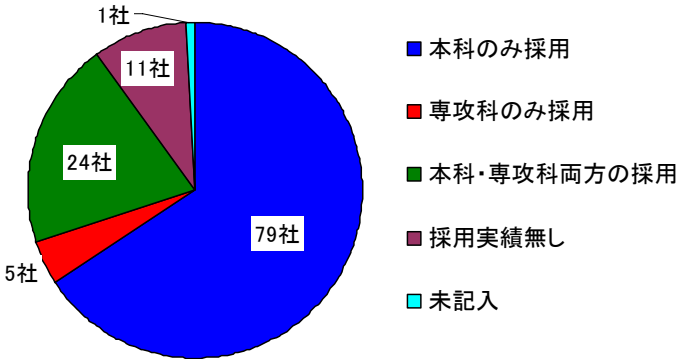

図 1. 2-1　採用実績の有無

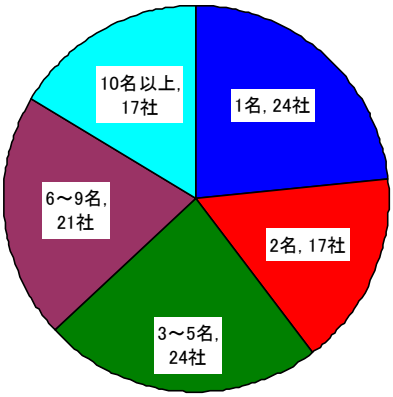

図 1. 2-2　本科卒業生の採用実績(**設問 1-1**)

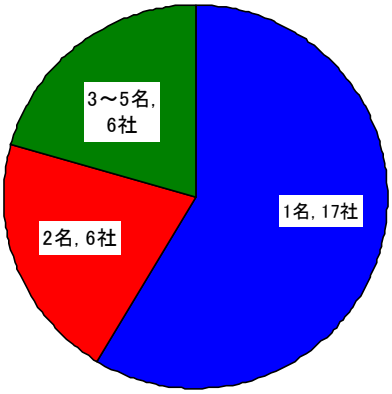

図 1. 2-3　専攻科修了生の採用実績(**設問 1-2**)

本科卒業生の採用人数は，1～2 名が 41 社であり，採用実績がある企業の 40%となっており，多くの企業が多数採用している．一方，専攻科修了生の採用人数は，60%が 1 名の採用実績となっている.

設問２　函館高専の本科卒業生および専攻科修了生に対し，平均的な仕事に対する評価（勤務成績）等について，選択肢からお選びください。

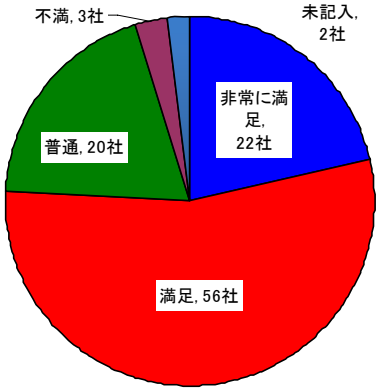

図 1. 3-1　本科卒業生に対する評価(**設問 2-1**)

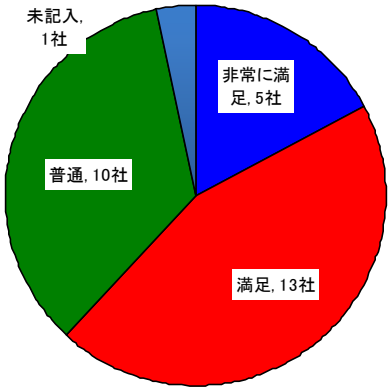

図 1. 3-2　専攻科修了生に対する評価(**設問 2-2**)

本科卒業生の採用実績がある 103 社の本科卒業生に対する評価(勤務成績)を**図 1. 3-1** に，専攻科修了生の採用実績がある 29 社の専攻科修了生に対する評価(勤務成績)を**図 1. 3-2** に示す(採用実績がない企業は含まない).

本科卒業生に対しては，75%の企業が「非常に満足」「満足」と回答している．また，専攻科修了生に対しては，62%の企業が「非常に満足」「満足」と回答している．「不満」の本科卒業生に対して 3 社から回答があるが，「非常に不満」という回答はなく，本科卒業生・専攻科修了生ともに「普通」以上の評価となっている．以上のことから，本科卒業生・専攻科修了生ともに社会的評価は良好と言える.

【函館高専の教育目標の設定に関する評価】

設問３　函館高専の教育の中で，貴社が重要であると考える科目は何でしょうか。以下の項目の中で，重要と考える科目の括弧内に○を付けてください。複数回答で構いません。

回答を頂いた 119 社の企業が重要であると解答した科目の内訳を**図 1.4** に示す.

専門科目を重要と答えた企業が最も多く，ついで創成科目･創造実験，記述力･口頭発表能力に関連する科目，情報処理系科目，実験実習科目，倫理･経済･安全に関する教育，数学･自然科学系の科目，英語などの語学教育，卒業研究･特別研究，人文科学･社会科学系の科目となっている.

中でも，「創成科目・創造実験」に対しては，「実験実習科目」よりも回答数が多く，企業は創造的な問題解決能力が極めて重要と捉えていることが分かる．また，一般科目の中では，「日本語による記述力･口頭発表能力」の回答数も多く，自らの考えをまとめ，その考えを正しく伝える能力も極めて重要と捉えていることが分かる.

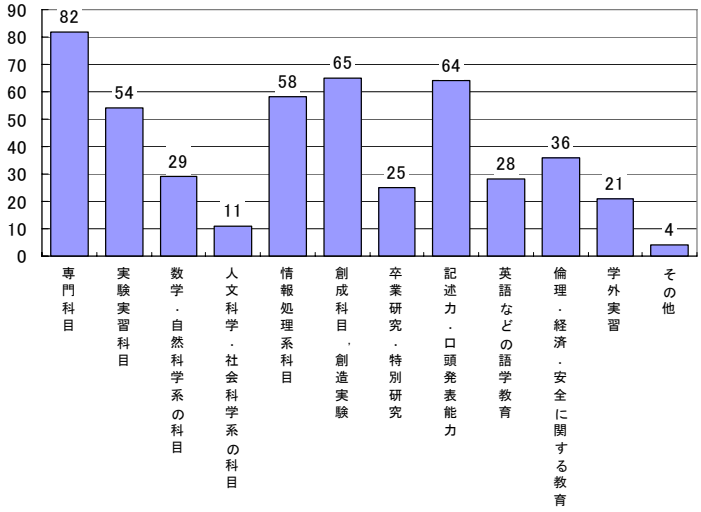

図 1.4　重要であると考える科目(設問 3)

その他としては，プレゼンテーション能力，プロジェクト学習，機械、電気、土木系の科目，土木工学全般などがあった.

設問４　函館高専では，「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のために，別紙１のような学習教育目標を掲げています。この学習教育目標に関する質問です。

4-1　別紙１の教育目標(A)～(F)の各々で，重要性を５段階で評価してください。

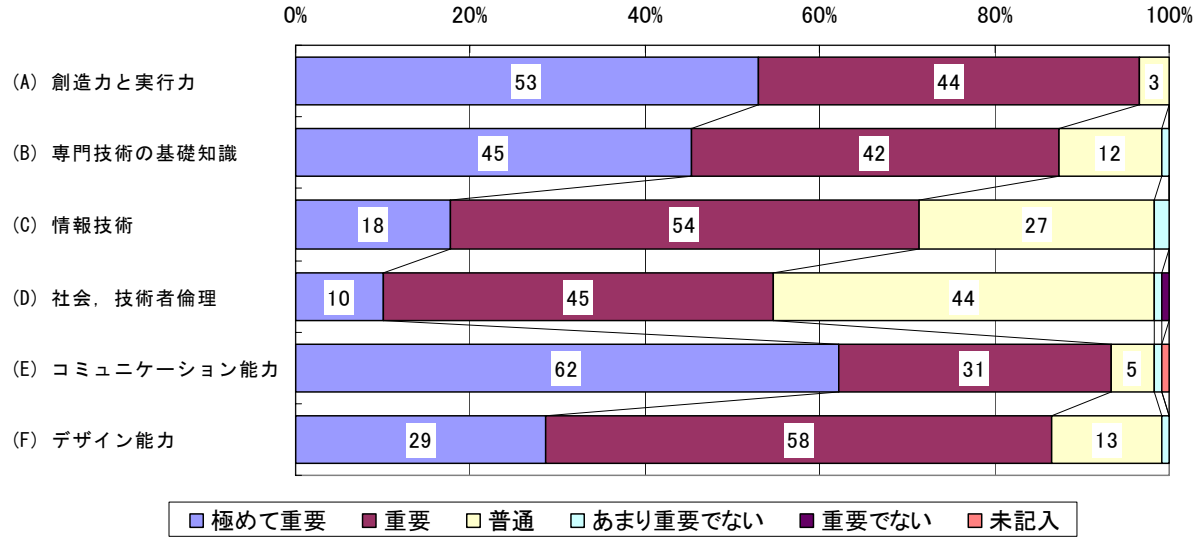

図 1.5-1　重要とされる能力(設問 4-1)

回答を頂いた 119 社の企業が本校の「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のための学習・教育目標の中で，技術者が有するべき能力の重要性についての評価結果を**図 1.5-1** に示す.

「極めて重要」と回答があったものの中で，62%の企業が「コミュニケーション能力」と回答しており，ついで「想像力と実行力」が 53%，「専門技術の基礎知識」が 45%となっている．他の 3 つの能力についても「重要」という回答を含めると，「デザイン能力」が 87%，「情報技術」が 72%，「社会，技術者倫理」が 55%である.

また「普通」と回答したものも加えると，どの能力も 98%以上となっていることから，本校の学習・教育目標に掲げるすべての能力が企業の取って重要な能力であると判断できる.

4-2　上記の学習教育目標に関してご意見をお聞かせください。

回答を頂いた 119 社の企業による本校の学習教育目標ついての評価を**図 1.5-2** に示す.

「十分な教育目標である」と評価した企業は 105 社であり，回答があった企業の 99%(未記入 13 社を除く)から高い評価をいただいている.

また，「不十分なので，修正したほうがよい。」と回答した企業は 1 社あり，いただいた意見は「問題解決能力の強化。報連相のケーススタディによる理解」であった. また，「十分な教育目標である」と回答をいただいた企業の中で，「すべて必要だが、どれか一つぬけるといい」という意見もあった.

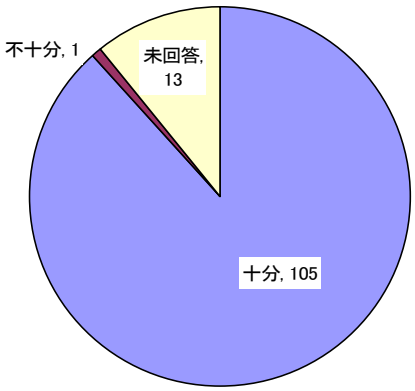

図 1.5-2　教育目標に対する評価(**設問 4-2**)

設問５　貴社で勤務をする場合に推奨しておられる資格についてお聞きします。具体的な資格名をお書きください。（例えば，TOEIC，技術士など）（複数可）

企業が推奨する資格について，資格の種類を**図 1.6** に示す.

83 社から具体的な資格について回答をいただいた. 最も多く推奨されている資格は土木関連の資格であり，次いで情報関連，電気関連，技術士，危険物・高圧ガス取り扱い，TOEIC，環境関連の資格であった.

具体的な資格名については，以下の表にまとめる.

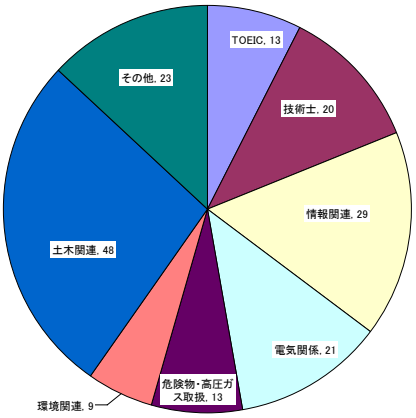

図 1.6　推奨する資格

情報関連	RCCM，CCNA，Oracle Certified Java Programer Silver～Gold，システムアナリスト，レッドハット社認定資格，基本情報技術者(FE)，応用情報技術者(AP)
電気関連	電験，電気工事士，電気主任技術者，電気通信主任技術者，電気施工管理技士，電気工事施工管理技士
危険物・高圧ガス取扱い	危険物取扱者免許，危険物取扱主任者・１・４・５類，危険物取得者，高圧ガス取扱い２類，高圧ガス製造責任，高圧ガス製造保安責任者
環境関連	一般計量士，環境計量士，公害防止管理者，作業環境測定士，臭気判定士
土木関連	土木施工管理技士，監理技術者，工事担任者(DD3 種)，コンクリート主任技師，コンクリート診断士，測量士・測量士補，地質調査技士，土地家屋調査士，水道施設管理技士，給水装置工事主任技術者，管工事施工管理技師，建築士，建築施工管理技士，建設業(管理士)，建築施工管理技士，建築設備士
その他	ガス溶接作業主任者，クレーン運転士，床上操作式クレーン，ボイラー技士，めっき技能士，塗装施工管理技術者，玉掛，各種工作機械の技能検定(機械加工，仕上・組立作業)，消防法甲類乙類，消防設備士，計算技術者認定，製図技能士，内発協技術資格，品質管理検定，放射線取扱主任者，陸上特殊無線技士，商業簿記

設問６　入社に当たり，TOEIC のスコアを考慮しておられますか？

6-1　TOEIC のスコア　※①を選ばれた場合は，問 6-2 にお答えください。

6-2　考慮されている場合，何点位必要だとお考えですか？

回答を頂いた 119 社の企業が，入社に当たり TOEIC のスコアの考慮の有無についての結果を**図 1.7** に示す.

「考慮している」と回答された企業は 15 社であり，回答があった企業の 13%(未記入 2 社を除く)であった.

「考慮している」と回答された企業に，何点位必要かについての質問に対して，400 点が 4 社，500 点が 9 社(TOEIC のスコアは考慮していないと回答したが，必要な点数には回答があった企業 1 社を含む)，600 点以上が 3 社であった.

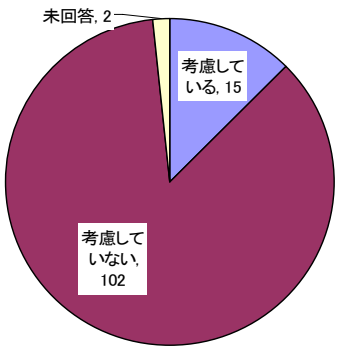

図 1.7　TOEIC の考慮(**設問 6-1**)

設問７　入社に当たり，情報処理技術の能力を考慮しておられますか？

7-1　情報処理技術

7-2　考慮されている場合，どの程度の能力が必要とお考えでしょうか？

回答を頂いた 119 社の企業が，入社に当たり情報処理技術の考慮の有無についての結果を**図 1.8-1** に示す.

「考慮している」と回答された企業は 63 社であり，回答があった企業の 53%(未回答 1 社を除く)であった.

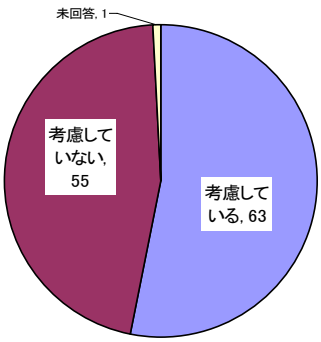

図 1.8-1　情報処理技術の考慮(**設問 7-1**)

「考慮している」と回答された 63 社の企業に，どの程度の能力が必要かについての質問に対しては，「資格は必要ないが，ワープロ，ホームページ作成程度」の基礎知識が 24 社，「専門的な能力（CAD，表計算など)」の専門知識が 33 社であった．また，「有資格者」が 6 社あり，具体的な資格名として「基本情報技術者試験」「情報処理技術者試験」，また「資格取得と同等の知識があれば、有資格者でなくてもよい。」といった回答があった.

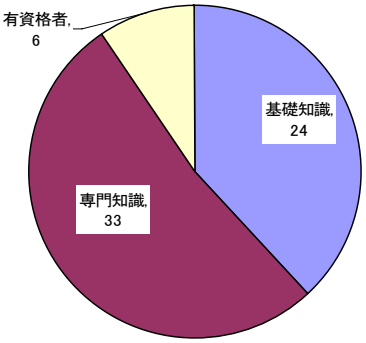

図 1.8-2　必要な情報処理技術(**設問 7-2**)

設問８　函館高専に望むことを以下の項目ごとにお聞かせください。

① 学生に対して

【本科卒業生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	3	社会資本整備を担う重要なエンジニアとして、自覚と将来展望をしっかり持って欲しい。簡単に腰かけで進路を決めないように。

2	4	学校の特性上、専門性に期待します。また、聴く力、理解力、論理的思考への高い意識があれば、大学性との差を少なくすることもできると考えます。
3	6	コミュニケーション力
4	7	体調、メンタル面の強化
5	9	レベルに対しての自己対応力向上
6	10	ご参考までに会社案内をお送りします。ご興味のある学生さんがいらっしゃいましたら、ご推薦頂けると幸いです。なお、2015 年卒の求人票は、12 月以降にご送付いたします。
7	12	基礎、専門学科の知識を身に付ける。コミュニケーション能力を向上させる。
8	13	仕事をするのに必要となる基礎力をしっかり身に付けてもらいたい
9	15	確固たる基礎知識とそれを応用するための能力開発
10	16	自ら問題を発見し、解決に向けて行動できるやる気に満ちた自律型人材。
11	17	地場の中小企業に関心を持ってほしい。
12	18	問題意識をもってとりくめる力、自発的であること。基礎学力
13	19	人間関係の積極的な構築。知識を仕事に活かす応用力を習得してほしい。
14	20	実学に即応した基礎的学問を確実に習得し、学習、仕事に真摯に取り組んで欲しい。卒業生には満足しております。
15	21	自ら視野を広げることができる能力を身に付けて頂ければと思います。
16	25	基礎的な情報処理技術や知識を身に付けるとともに、様々な体験・経験を通した対人能力の向上
17	26	学生時代にしっかりと基礎知識を身に付ける。
18	28	専門にとらわれず、社会・文化・語学等何でも興味を持って欲しい
19	30	協調性、積極性、専門技術知識、日本語記述、説明能力、海外語学力
20	31	他の大学生などより、明確な目標を持って勉強している学生が多いと思います。その良さを生かしていって下さい。
21	33	基本的な専門知識、コミュニケーション能力、前向きさ
22	37	規則正しい生活リズム。行動力。視野を広げる努力。
23	38	何事にも積極的に取り組む姿勢
24	45	自立性、向上心
25	46	メンタルの強さ、応用力、年上とのコミュニケーション力
26	50	言語能力、コミュニケーション能力
27	51	技術者としての熱意と、仲間への思いやり。
28	52	コミュニケーション能力が高い方を希望する。
29	58	五年間通学する為か、工事現場において自分のミスを素直に認めようとしない傾向にあります。その子にもよるが、プライドも大事だが、その編の改善(教育上)を望みます。
30	60	専門的な学びは基より、在学中に幅広い人間力を学んで下さい。
31	63	他の人に働きかける熱意を持ち、それを伝えることができるコミュニケーション力を意識して欲しい。ベースとなる基本素養の習得は欠かせません。
32	64	専門の科目に対しては高度なスキルを持ってはいるが、会社等の組織内での指導力に欠ける部分を感じる。
33	66	一生懸命に仕事にとりくむ姿勢を身に付けてほしい。
34	74	自分の意見をはっきり言えること。
35	80	ここ数年、大人しい印象を受ける。積極的で若者らしく元気な学生であってほしい。
36	82	技術者としての基礎知識と実行力
37	85	仕事に携わる人々と積極的に関わる事が出来るようなコミュニケーション能力や、問題が起きた際の解決への切り口を多く持てるような訓練を期待します。
38	88	技術スキルはもちろんですが、同時に語学力(まずは英語)を高めてほしい。
39	91	知識を高め、何事にも妥協せず、最後までやりとける強い心を育てて頂きたい。
40	92	企業内での学習意欲
41	93	PDCA、計画実行点検改善までを実行できる能力。
42	98	電気の知識、コミュニケーション能力向上
43	99	機械、電気の専門知識
44	101	基礎学力や基本的なコミュニケーション能力、実践的技術
45	103	高専卒の学生は、高卒と差別化し、将来監督職・管理職を目指していく社員を期待している。その意味で将来リーダーとなるべく意欲を持った人材、何にでもチャレンジできる人材、創造力豊かな人材を望んでいる。
46	106	高いコミュニケーション能力と意欲と実力の発揮
47	107	どの年代の人に対しても付きあえる社交性
48	108	函館高専に限らないが、コミュニケーションがしっかりできること(聴く力、話す力)。専門以外の事も(浅く広く)興味を持

		ち、吸収しようという気持ち。
49	109	高度な専門知識の収得の他、豊かな人間性を持った学生を期待します。
50	110	興味も持って、意欲的に取り組んでください。向上心を持って、協調性、自主性を身に付けてください。一人一人の技能も大切だが、チームワークの大切さを身に付けて会社に入って欲しい。
51	112	コミュニケーション能力を伸ばして頂きたいと思います。
52	113	大卒者と比較して 2 歳程若い為、社会人(大人)としての安定感に劣る部分が目立ちます。人前でのプレゼン(発表)やチームでのワーキングにもっと前向きになってほしい。学生生活での先輩・後輩と違い、年齢が上でも社会人一年生のスタートラインは同じ事をもっと自覚して欲しい。
53	118	実践力とコミュニケーション力を身に付ける。
54	119	元気であること。自分で考察し、表現できること。
55	120	文理を問わず、基礎的な科目(数学、物理、英語、国語など)をしっかり履修していただき、その上で専門的な内容を身に付けていただくこと。

【本科卒業生と専攻科修了生の採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	2	自立し、自ら発信できる能力。協力しながらコミュニケーションがとれる能力
2	8	貴校学習教育目標を確実に達成するための実行力
3	22	一般教養も専門科目も基礎がしっかりしていれば、知識は後からついてきますので、しっかり学んで欲しいと思います。
4	27	専門的知識は基本として必要であるが、常に技術と世の中の情勢が変化しているので、創造力と何にでも興味を抱く好奇心が必要だと考える。
5	34	コミュニケーション能力のさらなる発達
6	42	社会人になった時の自立性
7	49	大学に引けをとらない＝総合職採用＝全国勤務(と言っても関西関東主体)ということで、地元にこだわらないで欲しい。
8	56	知識やバイタリティーを持って実行すること。チャレンジを恐れない事。
9	57	高専卒の社員は、専門知識には長けているが、控え目で積極性、自己主張が弱い者も見受けられる。社会人になると、個別の細かな指導に目が届かない職場もあるので、部活やゼミを通じて、コミュニケーションの弱点を学生のうちに克服する努力をして欲しい。
10	68	基礎知識と柔軟な人間性
11	84	専門知識の習得など勉学はもちろんのこと、部活や課外活動(アルバイト含む)などコミュニケーション力や行動できる力を養っていただきたいと思います。
12	86	一般常識があまり理解されていない様に思う。
13	90	より広い視野を持つ経験を積むと良いと思います。
14	102	創造力、問題解決能力の習得(基礎学力は大前提です)はもちろんですが、高専生はある意味閉された 5 年間なので、社会性教養を身に付ける努力をして下さい。
15	105	メールや SNS のコミュニケーションではなく、「生」のコミュニケーション(顔を顔を見て)を培ってほしい。
16	117	海外への関心を高めてほしい。

【専攻科修了生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	40	コミュニケーション能力の向上
2	67	現場力を身に付ける(直面した事に対する解決する技術等)

【採用実績がない企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	36	貴学に限らず、全国の学校に対して通じることですが、ぜひ、学生生活の中で自ら考え自ら動いて色々チャレンジしてください。
2	41	多様化する社会環境、多岐に渡る仕事内容、それぞれに柔軟に対応できる性格とか。
3	59	4-1 にあるような能力で突出していなくとも、バランスがあること。
4	71	今の状況で良い。

② 教員に対して

【本科卒業生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	3	進路相談において各学生のパーソナリティの把握と、充分な面談時間を設定することで、自立した技術者としての将来像をイメージさせて下さい。
2	4	上記の推進に合わせて、人と接する時の最低限の礼儀などをコミュニケーションの中で身に付けさせる、確認する事も必要。
3	7	学生のもつ企業への理想と現実の差を埋めるため、実業務に接する機会を多く設け、社会経験をより積んでもらう事が望ましいかと思われます。(インターンシップ、会社見学、アルバイト等)
4	9	就職活動の一本化
5	10	ご参考までに会社案内をお送りします。ご興味のある学生さんがいらっしゃいましたら、ご推薦頂けると幸いです。なお、2015 年卒の求人票は、12 月以降にご送付いたします。
6	12	社会状勢の指導。建設業の存在意義。
7	13	タフな学生を育ててもらいたい
8	17	地場の中小企業に関心を持ってほしい。
9	18	基礎学力
10	19	卒業後、社会に出るにあたっての心構えを体得させて欲しい。
11	20	学生の資質、性格はみなさんことなっており、各個人の特長を生かす教育を通じて、学生にあった会社、将来を見出すよう、ご指導いただきたい。
12	21	自立した学生の育成を目指されているように思います。ぜひ継続下さい。
13	25	情報処理技術だけでなく、IT 業界の動向や SE の仕事について等、幅広い知識の提供
14	26	画一的な教育でなく、専門性を伸して下さい。
15	28	各種先生方も一般企業にインターン等してみるのはいかがでしょうか
16	30	①の学生に対しての育成
17	31	ものづくりの楽しさを学生に教えてほしいと思います。
18	33	広い視野をもった指導
19	38	意欲ある学生を多く育成していただきたい。
20	51	学生への上記意識の醸成。
21	63	自立、自制できる学生の育成を期待します。
22	66	勉学はもちろん社会常識も身につける指導を心がけていただきたい。
23	74	学生に対して礼儀作法(言葉遣い)を教育して頂きたい。
24	85	上記の学生に望むことに対して、現状のスキルをより向上させる為のご指導を期待します。
25	88	高専の本来の目的は、社会人になった時、即戦力となる生徒を育てる事だと思います。社会人として要求される事は多いと思いますが、専門スキルだけでなく、人間性、コミュニケーション能力なども必要だと思います。
26	91	社会や企業で働く上での「人間力」を磨く教育をお願いしたい。
27	93	小・中学校で不足である基礎能力を強化してから応用を実施して欲しい。
28	99	学内説明会など実施させていただけたら幸いです。
29	103	専門学科や各種実習もさることながら、人間として、立派な社会人としての行動、考え方についても指導してほしい。常に上を向いて行動するチャレンジ精神豊かな人材を望んでいます。
30	106	就職希望の 4・5 年生には社会に向けての自覚教育をスタートして頂きたい。
31	108	資格取得への促し。(学問以外の)社会一般で通用するコミュニケーション、マナーの体得指導
32	109	上記学生を育てていく上で、常に自信と勇気を兼ね備えた教員を期待します。
33	110	4 月初旬、一日外にいたら日焼けしていました。人に寄るかもしれませんが、外に出て太陽に慣れておくこともご検討ください。
34	112	学生の長所を伸ばすご指導をお願い致します。
35	113	専門的な技能者を育成する為に、技術と技術者、その利用者(応用者)の違いをしっかりと学ばせて欲しい。
36	118	メンタル面のケア、社会性を身に付けさせて欲しい。
37	120	上記内容を学生の方が身に付けられるよう、ご指導いただくこと。

【本科卒業生と専攻科修了生の採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	8	さらなる人材育成をお願いします。
2	27	函館高専の教員はそれぞれの分野では非常に優秀な先生が多く、現在弊社と共同研究を行っております。高専という性質上、研究者と教育者の両面を持っておられるので、研究熱心な先生程、非常に多忙だと思いますが、カリキュラムの分担等が必要かと思います。
3	49	開発等、時代の先端で働きたい夢は夢として、現実の産業界からのニーズをしっかり伝えてほしい。

4	56	実社会では机上の議論よりも行動による結果が重視されるので、「現場」を大切に実行力のある技術者を育てて欲しい。
5	77	Uターン希望者などの情報提供
6	90	特にありません
7	102	学生の視野を広げられる様な指導と、就職に際しては道内に留まるだけでなくチャレンジ精神と積極性を持つ様に指導して頂けると幸いです。

【専攻科修了生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	40	上記に対するカリキュラム
2	67	一対一、一対複数でのコミュニケーションの重要性を指導してほしい。

【採用実績がない企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	59	上記①の通り、偏りのない人材づくり。
2	71	今の状況で良い。

設問９　教育機関としての高専の存在意義，将来のあるべき姿等についてご意見がございましたら，お聞かせください。

【本科卒業生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	3	実務系：情報処理を中心にCAD、EXCELをツールとして使える人材育成。情報管理からその上の社会的貢献につながる創造力を持った人材。 研究系：数式、理論を組み立てる創造力と困難に挑戦する人材育成。ノーベル賞に夢を持ち続けながら個々の研究成果を創出する。 2つの系統で学生を育てる方針はありませんか？
2	12	高専生は即戦力として実社会で通用できる技量をもって入社してきますので、今後も実習中心の教育を変わる事なく、成長性の高い人材育成をお願いします。
3	15	ものづくりを支えるのは現場であり、現場を支える技術者として、高専の卒業生の力が必要となります。ものづくりを支える高専の存在意義は大きいと考えています。
4	17	研究発表等、現在の姿をより強化してほしい。
5	19	人間形成および基礎学力の定着を図り、創造力や実践力、応用力を身に付けた学生（技術者）の育成。
6	20	産業界の技術的実務を支え、実践指導する技術者を育てる教育機関としての意義は、従来から変わらずますます重要になっている。特に、技術分野が輻輳する現在、教育の方法（？？など）取り組む課題は大きいと思います。
7	26	個々の個性を伸ばす専門教育を行って欲しい。また、将来のビジョンを持つ指導も行って欲しい。
8	28	専門技術者の育成、実践で早々と活躍できる学生の多さは大学よりも優れていると思います。学生が就職先などを主体的に考えられるようなスタイルを取り込むと、もっと良いように思います。（先生のアドバイス通り、という方が目立つ為）
9	30	日本のものづくりをささえる技術者の育成として、専門技術教育を行う高専は、重要な役割を担っていると思います。今後は海外で活躍する技術者の育成（海外語学力）を目指して頂きたいと考えます。
10	33	高専として専門技術を確実に理解し、社会へ出てその専門分野の能力を考えながら活かせる人材の育成
11	38	自身が身に付けた知識を通じて社会に貢献することこそが、そういった学生の育成が高専の存在意義だと思います。
12	46	社会に役立てる人材の技術力と専門性を身に付ける機関として役割を期待します。
13	58	道南地区には工業系の大学がなく、函高専は大事な学校です。新しい事をやろうとしても、それに対するエビデンスを持っている機関がない。コンブ一つ取っても、あの「フコダイコン」が身体にどの様に良いのか、答えを出せる施設がない。その様な研究にも取り組まれた良いですね。
14	60	地域として、専門的な（特に土木系）学びを高度なレベルで行っているのが貴校であり、地域にとって必要不可欠であります。できれば学生数を増やして、地域に残る人材を育成して欲しいと願っています。
15	63	地域の企業は、自分たちの努力で発展するとともに、貴校の教育、研究体制に最適環境を提案していくことで、地域の活性化、発展につなげていきたいと考えます。
16	64	函館地域産業活性の為に起爆剤となってほしい
17	74	実習を通して、専門知識、創造力、解決力、行動力を養う。
18	85	専門分野での高度な知識の習得。また、社会に出た際に即戦力となれるようなコミュニケーション能力、問題解決能力を向上させるような指導により力を入れる事を期待します。

19	88	グローバルに即戦力となる人財を育成していただきたい。
20	91	卒業生は、知識もさることながら人間性としても優れており、高専の存在意義は大きい。今後の働く社会環境はますます厳しいものと思う。その厳しい社会環境の中で生き残れる人間教育をお願いしたい。
21	93	地域と高専の密接な関係。高専、生徒、卒業生と地域企業とのネットワークの確立。
22	101	実践的な技術力を身に付けた学生の輩出を今後もお願いしたい。
23	103	弊社で採用することを前提で答えます。弊社では、高専卒の社員は将来的に、管理監督者候補として位置付けています。その面から、一つ目は一般高卒と比較した時の専門知識と、一般的知識、コミュニケーション能力、リーダーシップ等の数ランク上の優位性を期待しています。もう一点は、製造業に携わる上での向上心、改善・改革意欲です。
24	106	高専は金の卵です。進学もさることながら、世の中の「ものづくり」の中心的メンバー育成の場として優秀な技術や能力を持った学生を世に送り出して下さい。
25	110	高校卒と高専卒は 2 年しか違わないのに、ものすごくしっかりしていて、知識力が高い。自主性は学生部の方が高い。高専は技術力が高いイメージがあるので、しっかり正しい基礎力を期待しています。
26	112	実習の充実など、大学卒よりも早く社会で活躍出来る学生を育てる事のできる教育機関であると考えています。
27	113	技術者に必要な実践的かつ専門的な……は、職場と入社後の本人の努力が大きく左右すると思います。就職に有利な事も確かにありますが、実状は技術者の卵としての入り口は広く将来的な POST や、従業員としての技術者の出口は非常に狭い為、技術を使いこなす以上に技術者を束ねられる技術者を育てて行く様な教育を期待します。
28	118	大学進学のための機関とならず、企業への専門性をもった優秀な人材を送り出してほしい。
29	120	高い専門性を持つ知識やスキルを学生に教授いただき、大学へ進学した学生をよりも、ものづくりの実際を知っている、ものづくりが好きな学生を輩出いただくこと。

【本科卒業生と専攻科修了生の採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	2	専門性の高い実技能力が富んでいる事が高専として重要だと思われます。
2	8	専門能力のさらなる向上。グローバル人材育成。リベラルアーツの徹底
3	22	日本のものづくりを任っていくエンジニアを養成する場として、ますます重要になっていくと思います。
4	27	高専生は、単に高校と大学の中間の短大と同程度と社会的な位置付けとなっていますが、実際は大学以上のレベルの学生も、教員も存在することは、多く知られています。50 年の歴史と実績を広く社会に広げる必要があります。
5	42	大学の理系とは違い、現場実習を行っていると思われ、製造業における現場モノづくりの業務に関して優秀な人材を送りだしていると思われ、高専は今後も必ず必要である。
6	49	高専はそもそも大学へのショートカット機関ではないはずです。中堅の現場を支える技術育成が目的だったように思います。（私は S51 卒 OB です（府立））せっかくの産業界からの大きな期待とニーズがあるのに進学率を指標にするのはいかがなものか。原点に立ち帰って欲しい気がします。
7	57	5 年間の一貫教育による技術者育成を目指す高専の卒業生は、高い専門知識を身に付け、中には大卒者と同レベルの者もいる。一人前の技術者になるまでに要する育成期間は、高卒者と比べて短い。業務拡張期にある当社においては、早期の人材育成が重要な課題であるが、高専卒者の技術者は質の高い技術者として、当社の業務を担っていく重要な戦力になることを期待している。高専には、今後も質の高い技術者の卵としての人材の教育を継続していただきたい。
8	68	特にありません。
9	90	高専はカリキュラムがきちんとしており、採用した卒業生たちも皆真面目で即戦力になります。将来的には、大学院にあたる様な専門課程があると良いと思います。
10	102	実習、実験を通して創造力と問題解決能力の習得を、5 年間（7 年間）の一貫教育で目指す事が、高専の存在意義だと思います。

【専攻科修了生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	67	地元に根ざす機関。企業との情報交換（一部の組織・団体ではなく広く）。企業への人材供給（地元に就職できるように学校と企業がつねに情報交換共有）

【採用実績がない企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	83	高専の存在を一般に広めるべきだ
2	43	仕事は会社で教えます。徹頭徹尾、基礎知識、基礎能力を身に付けて下さい。
3	36	とても専門性の高い知識を取得し、あらゆる形で企業、社会に貢献していらっしゃると思います。学生の主体性、考える力を養う機会を今後も大切にしていただければと思います。

【函館高専 卒業生・専攻科修了生の教育目標の達成度に関する評価】

設問 10　本校卒業生／修了生についてお訊ねします。

10-1　次に挙げる本校教育目標の項目それぞれについて，本校卒業生／修了生がどの程度身に付けられていると思われますか。５段階評価でお答えください。

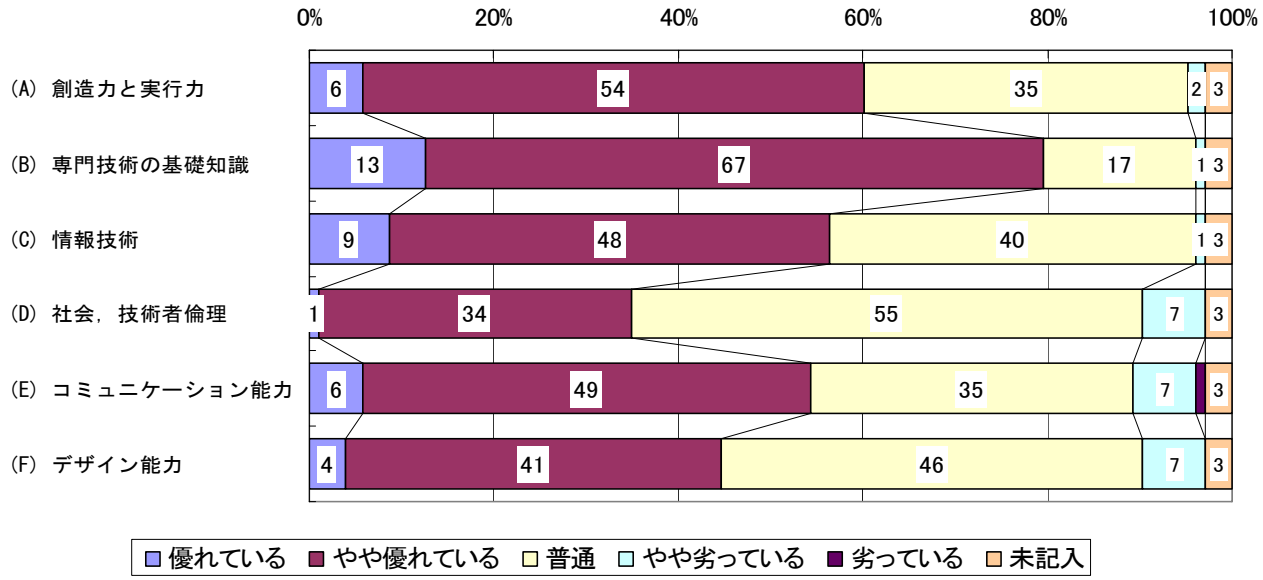

図 1.9-1　本科卒業生の達成度(設問 10-1)

本科卒業生の採用実績がある 103 社の企業による，本科卒業生の学習・教育目標の達成度についての結果を図 1.9-1 に示す.

「優れている」「やや優れている」と回答した割合は，「専門技術の基礎知識」が 70%であり，ついで「想像力と実行力」が 60%，「情報技術」が 57%，「コミュニケーション能力」が 55%である．また，「デザイン能力」が 45%，「社会，技術者倫理」が 35%と半数を下回っている．しかし，「普通」と回答したものも加えると，全てで 90%以上であり，本校本科卒業生の学習・教育目標の達成度は高いと考えられる.

10-2　本校専攻科修了生の採用実績がある場合，他大学学部卒業生と比較して，専攻科修了生が優れている点および劣っている点は何でしょうか？(A)～(F)の各々について，５段階で評価してください。

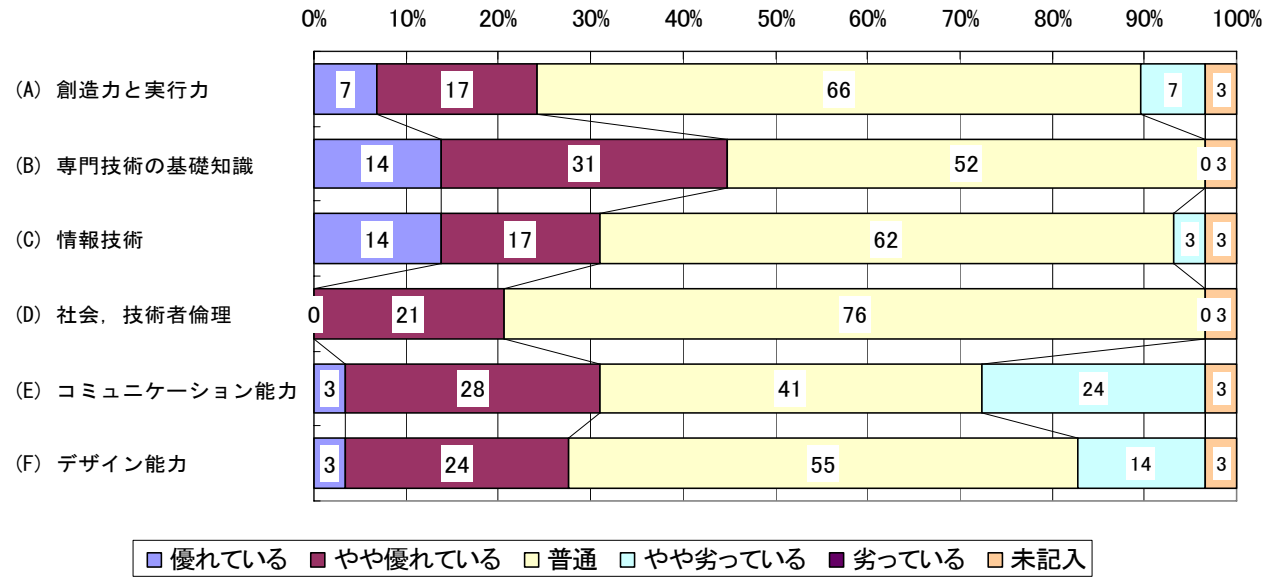

図 1.9-2　専攻科修了生の達成度(設問 10-2)

専攻科修了生の採用実績がある 29 社の企業による，専攻科修了生の学習・教育目標の達成度についての結果を図 1.9-2 に示す.

「優れている」「やや優れている」と回答した割合は，「専門技術の基礎知識」が 45%であり，ついで「コミュニケーション能力」「情報技術」が 31%，「デザイン能力」が 27%，「想像力と実行力」が 24%，「社会，技術者倫理」が 21%である．しかし，「普通」と回答したものも加えると，「専門技術の基礎知識」「情報技術」「社会，技術者倫理」は 90%以上であり，「想像力と実行力」についても高い回答率となっている．一方，「デザイン能力」が 82%，「コミュニケーション能力」が 72%となっており，この点での改善が必要となると考えられる．しかし，他大学学部卒業生と比較しても劣っている面は少なく，本校専攻科修了生の学習・教育目標の達成度は高いと考えられる．

設問 11　卒業生／修了生の就業状況を見て，本校での教育・学習の成果が上がっていると思われますか。５段階評価でお答えください。

本科卒業生，専攻科修了生の採用実績がある 108 社の企業が，本科卒業生，専攻科修了生から見た教育・学習成果についての結果を図 1. 10 に示す(採用実績がない企業は含まない).

成果が「おおいに上がっている」「上がっている」と回答した企業は，69 社であり，採用実績がある企業の 63%である．

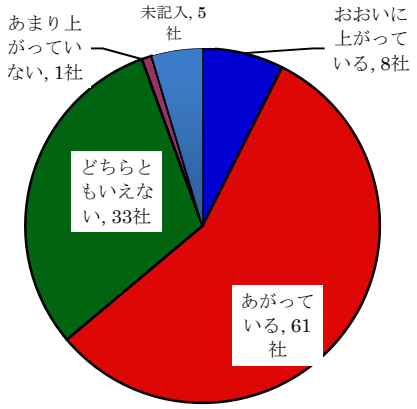

図 1. 10　本校の教育の成果(設問 10–3)

設問 12　卒業生／修了生が本校で受けた教育や学習の成果と考えられることとして，どのようなものがありますか。

【本科卒業生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	7	コミュニケーション能力が高く、業務に関連している人々と協力して円滑の作業を進めている。
2	11	入社後も前向きな姿勢で取り組み、資格取得等も積極的に行っている。
3	12	高専生としての能力を発揮して即戦力として現場で活躍したようです。
4	13	研究室での指導
5	16	申し訳ありません。入社後半年しか経過していませんので、上記評価は控えさせて頂きます。
6	17	基礎学力があるので、業種が違っても(製造業⇒建設業)対応能力が早い。
7	18	専門分野を修得している点
8	20	業務に取り組む姿勢が際立ってよい。また知識も十分で力を発揮している。
9	25	情報処理に対する基礎知識と技術
10	30	仕事に対する地道な取組み、チームワーク力(協調性)、専門技術を活かしての業務
11	31	本年度の入社の為上記も含めてまだ評価する段階ではありませんが、上司、先輩社員とコミュニケーションをとりながら、研修しています。
12	33	秀れたコミュニケーション能力で、専門分野業務を関係者と上手に調整しながら行っている。
13	37	プログラミングができる。
14	38	周囲への配慮、高い協調性
15	46	チームワーク性
16	47	しっかり基礎知識が身についているため、技術的な知識ののみ込みが良い。
17	51	技術への思いや、基礎知識。
18	52	一つの事にまじめに取り組んでいる。
19	58	現場において、製品(生コン、他資材等)に問題が発生した時などに、高卒生とは違い、根気よく勉強し解決していく能力がそなわっている。
20	60	専門的な基礎が出来ているので、創造性を発揮して業務に取り組んでおります。思考能力も高いと思います。

21	63	技術者としてのスキルをチームの後輩達に伝授し、技術力の底上げにつなげる活動を行っている。
22	64	コンクリート関連業界の為に研究心を持って頑張っています。
23	74	積極性があり、諦めずに最後までやり通す。粘り強い。
24	79	自身のスキルアップを図るため努力している。
25	82	技術者として弊社の中心となっている
26	85	先輩社員からのアドバイス等を素直に受け入れ、現場で活躍しています。
27	87	偏りなく様々な部門で活躍している。
28	88	現場での評価は高いと聞いています。
29	91	会社の重要なポジションに位置し、幅広く活躍している。
30	92	物事の本質を探究する意欲が感じられる。
31	93	物事を自己理解し、解決する能力がある。
32	98	多面的なコミュニケーション能力を発揮し活躍している。
33	99	高専で学んだ機械、電気の知識を活かして、現場で頑張っています。
34	101	着実に業務を行い活躍している。
35	103	貴校出身者は 1 名しかおらず、また入社後 1.5 年と日が浅いため、10 の設問では、どちらともいえないの評価が多くなっています。高卒と比較したときに知識もあり、強い向上心も持っていることから今後に期待しているところです。
36	106	函館高専の特徴として真っ先にあげられるのは、総じて皆さん明るく、コミュニケーション能力が高い事です。当工場の高専卒 60 名の内 20 名が函館高専ですが、貴校教育の成果のひとつと考えております。
37	107	常に現場の雰囲気づくりを大切にし、仕事に取り組んでいる。
38	108	リーダーシップ
39	109	御校で培った技能、知識等を活かしてリーダーシップを発揮していると思います。
40	110	2013 年 4 月に初めて貴校より入社したばかりなので、具体的成果はまだありませんが、大変明るく熱心で好感度が高いです。大きな声であいさつし、コミュニケーション能力を発揮しています。
41	112	チームをまとめる力を発揮して活躍している。
42	120	マネジャーとなって、何人ものスタッフを取りまとめ、活躍している。

【本科卒業生と専攻科修了生の採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	8	仕事に活かし、チームをリードする。
2	22	コミュニケーション能力を発揮し、業務外の活動でも会社に貢献しています。
3	27	プレゼン力が優れている。同窓の意識が強く、ネットワークが確立されている。
4	42	まじめにコツコツ仕事をこなしている。
5	49	中堅技術者として、上司先輩お客様から信頼され、責任ある業務を遂行している。
6	56	実践、現場主義の人間が多い。
7	57	業務に必要な資格取得に際し、資格試験合格率が高い。高卒者と比べ基礎学力が高く、学生時代に身に付けた専門知識が高いことが、良い影響として表れているのではないだろうか。
8	68	人間性が穏やかで、粘り強い。
9	90	非常に真面目に前向きな姿勢で仕事に取り組んでいます。コミュニケーション能力も高く、実行力もあります。
10	97	即戦力として現場で活躍しています。周囲からの評価も高いと思います。
11	105	基礎学力をもとに応用が出来ている。
12	117	社内プロジェクトでの中心的存在になっている。

【専攻科修了生のみ採用実績がある企業のご意見】

No.	企業	意　見
1	73	いろいろなことに興味をもっている
2	40	時代の変化や技術革新にすばやく対応し、新しい物を作り上げる。

【採用実績がない企業のご意見】なし

第２章　卒業生・修了生へのアンケート調査結果

2.1　アンケート調査の概要

(1) 対象とした企業

本調査は，函館高専の学士課程，準学士課程の教育内容に対して，専攻科修了生と本科卒業生の評価や要望・意見，達成度を調査することを目的としている．そのため，専攻科修了生110名(4学年: 2010年 3月 修了生～2013年 3月 修了生)と本科卒業生275名(2学年: 2008年 3月卒業生と2009年 3月卒業生), 計415名に対してアンケートを実施した．

その内訳は，専攻科修了生は第5期生(2010年 3月 修了) 30名，第6期生(2011年 3月 修了) 30名，第7期生(2012年 3月 修了) 22名，第8期生(2013年 3月 修了) 28名となっている．本科卒業生は専攻科 第5期生と同期(2008年 3月卒業)の機械工学科 第42期生 42名，電気電子工学科 第42期生 42名，情報工学科 第13期生 36名，物質工学科 第8期生 34名，環境都市工学科 第9期生 33名，うち専攻科へ進学した27名を除く計160名と，専攻科 第6期生と同期(2009年 3月卒業)の機械工学科 第43期生 32名，電気電子工学科 第43期生 34名，情報工学科 第14期生 30名，物質工学科 第9期生 45名，環境都市工学科 第10期生 31名，うち専攻科へ進学した27名を除く計145名となっている．

(2) アンケート実施期間および回収率

アンケートは郵送により配布と回収を行った．アンケートの発送日は平成25年 8月 8日であり，回答締切日を平成25年 9月30日としてアンケートへの協力をお願いした．送付総数は415名，回答数は49名であり，回収率は11.8%(=49/415)となっている(送付した中で，宛先不明で返送されたものが65件あったため，実際の送付総数は350名となり，実際の回収率は14.0%(=49/350)である).

(3) 調査項目

調査項目は，① 出身学科・専攻及び進路，②函館高専の教育目標の設定に関する評価，③函館高専 卒業生・専攻科修了生の教育目標の達成度に関する評価，に大別され，さらに細かな設問から，専攻科修了生と本科卒業生による本校の教育内容の評価および達成度，本校に対する要望や意見を調査している．

アンケート用紙を付録Ⅱに示すが，その設問は次の13項目である．

表2.1　アンケート調査の項目

①	設問１	函館高専 本科卒業学科，専攻科修了専攻を〇で囲んでください。また，卒業年，修了年を数字でご記入ください。 1-1 本科 卒業学科 1-2 専攻科 修了専攻
	設問２	函館高専卒業後，専攻科修了後の進路をお選びください。
	設問３	現在の職種をお選びください。
	設問４	職場で英語が必要なことがありますか。
②	設問５	函館高専で受けた授業の中で，次の項目に関連する科目が，十分な内容で，十分な時間数が確保されていたと思いますか。５段階で評価してください。
	設問６	函館高専では，「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のために，別紙１のような学習教育目標を掲げています。この学習教育目標に関する質問です。 6-1 別紙１の教育目標(A)～(F)の各々で，重要性を５段階で評価してください。 6-2 専攻科修了生にお聞きします。他大学学部卒業生と比較して，専攻科修了生が優れている点及び劣っている点は何でしょうか？(A)～(F)の各々について，５段階で評価してください。 6-3 上記の学習教育目標に関してご意見をお聞かせください。
	設問７	函館高専で受けた教育が，就職先や進学先で活かされていますか。
	設問８	函館高専で受けた教育に対して，不足していたと思われる点を率直にお聞かせください。
	設問９	勉学以外で，卒業後に役立ったと思われることを教えてください。(複数選択可)
	設問10	函館高専に望むことを以下の項目ごとに書いてください。 ①後輩へのアドバイス ②教員に望むこと
③	設問11	次に挙げる本校教育目標の項目それぞれについて，在学時にどの程度身に付けられたと思いますか。５段階評価でお答えください。
	設問12	本校の教育の水準について，お答えください。 12-1　函館高専で受けた教育は，現在の仕事や人生に役に立っていますか。５段階で評価してください。 12-2　函館高専で受けた教育は，十分な内容でしたか。満足度を５段階で評価してください。 12-3　函館高専の授業内容を，国際的水準と照らして，十分だったと思われますか。全体的に見て，国際的に通用するかどうかを５段階で評価してください。
	設問13	卒業（修了）後に発揮できていると思う本校での教育・学習の成果として，どんなものがありますか。

2.2 集計結果と分析

アンケートの集計結果とその分析を**表 2.1** の設問ごとに以下に示す.

【出身学科・専攻及び進路】

設問 1 函館高専 本科卒業学科，専攻科修了専攻を〇で囲んでください。また，卒業年，修了年を数字でご記入ください。

1-1 本科 卒業学科

1-2 専攻科 修了専攻

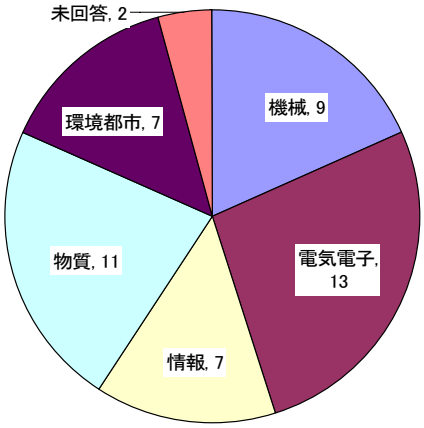

図 2.1-1 (a) 本科 卒業学科(設問 1-1)

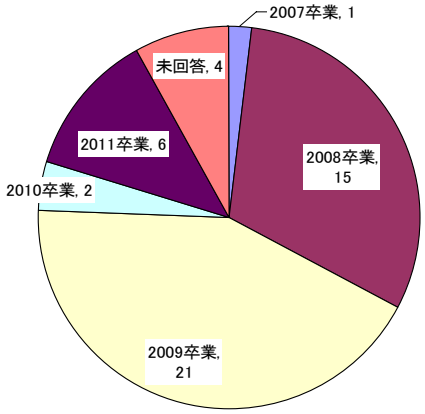

図 2.1-1 (b) 本科 卒業年(設問 1-1)

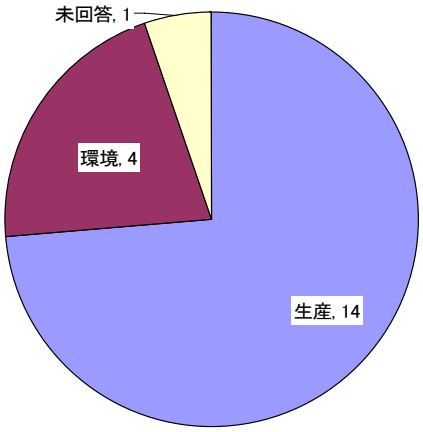

図 2.1-2 (a) 専攻科 修了専攻(設問 1-2)

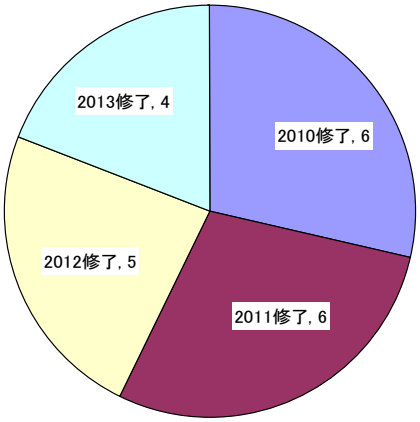

図 2.1-2 (b) 専攻科 修了年(設問 1-2)

今回のアンケート調査へ回答をいただいた 49 名の本科卒業生の出身学科を**図 2.1-1 (a)**，卒業年を**図 2.1-1 (b)** に示す．また，回答をいただいた 19 名の専攻科修了生の出身専攻を**図 2.1-2 (a)**，修了年を**図 2.1-2 (b)** に示す．

本科卒業生については，電気電子工学科卒業生からの回答が最も多く，次いで物質工学科，機械工学科，情報工学科，環境都市工学科となっている．また，2009 年 3 月卒業生からの回答が 42.9%，2008 年 3 月卒業生からの回答が 30.6%となっている．

専攻科修了生については，73.7%が生産システム工学専攻修了生の回答となっており，2010 年 3 月修了生から 2013 年 3 月修了生がほぼ同じ割合で回答している．

設問２　函館高専卒業後，専攻科修了後の進路をお選びください。

回答をいただいた卒業生，修了生の本校 本科卒業時の進路を**図2.2(a)**，本校卒業後，専攻科進学を経て修了時の進路を**図2.2(b)**に示す．

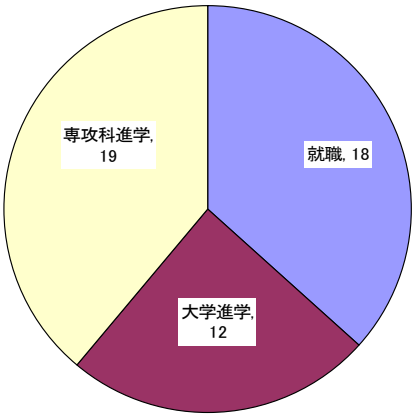

図 2.2(a)　本科卒業生の進路(**設問 2**)

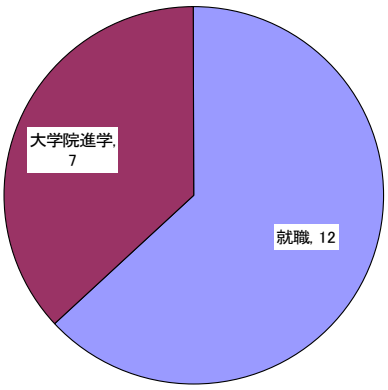

図 2.2(b)　専攻科修了生の進路(**設問 2–修了生**)

本科卒業時の進路では，就職が 18 名，進学が 31 名であり，進学先は専攻科が 19 名，大学が 12 名となっており，大学進学者のうち 6 名は大学院へ進学している．また，本校専攻科を経て修了する際の進路は，就職が 12 名，大学院への進学が 7 名となっている．

設問３　現在の職種をお選びください。

回答をいただいた卒業生，修了生の現在の職種を**図 2.3** に示す．

製造業・生産技術・建設が最も多く，次いで研究開発・システム開発，学生，人事・総務・経理・購買，設計，営業・販売の順となっている．また，その他と回答した 6 名の職種は，通信業，水質分析，運輸，コンサルティング，電力会社，主婦となっている．

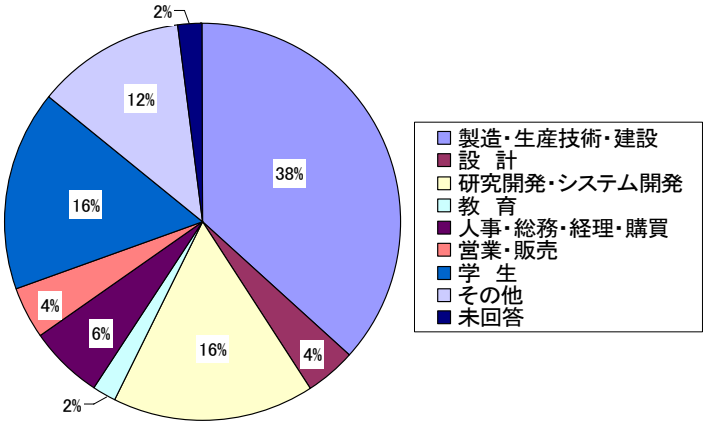

図 2.3　卒業，修了後の職種(**設問 3**)

設問４　職場で英語が必要なことがありますか。

回答をいただいた卒業生，修了生が職場で英語を必要とするか否かについての回答を**図 2.4** に示す．

「よくある」という回答が 11 名，「たまにある」という回答が 20 名であり，全体の 63.3%が必要と回答しており，英語教育の必要性が高いといえる．

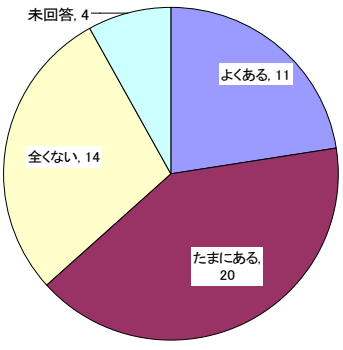

図 2.4　職場での英語の必要性(**設問 4**)

【函館高専の教育目標の設定に関する評価】

設問５　函館高専で受けた授業の中で，次の項目に関連する科目が，十分な内容で，十分な時間数が確保されていたと思いますか。５段階で評価してください。

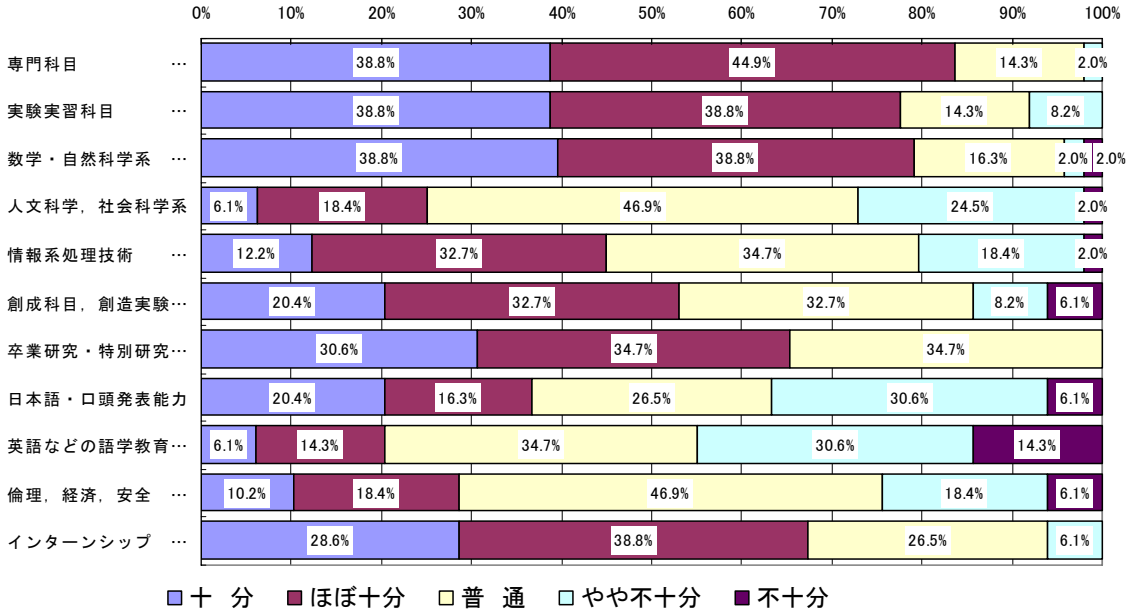

図 2.5　教育内容に対する評価(**設問 5**)

「函館高専で受けた授業の中で，次の項目に関連する科目が，十分な内容で，十分な時間数が確保されていたと思いますか。」という質問に対して，卒業生と修了生が 5 段階で評価した結果を**図 2.5** に示す.

「十分」「ほぼ十分」と回答した割合が最も高いのは，「専門の科目」83.7%，「実験実習科目」「数学・自然科学系」77.6%，「インターンシップ」67.3%，「卒業研究・特別研究」65.3%，「創成科目，創造実験」53.1%，「情報系処理技術」44.9%，「日本語・口頭発表能力」36.7%，「倫理，経済，安全」28.6%，「人文科学，社会科学系」24.5%，「英語などの語学教育」20.4%となっている．さらに，「普通」と回答した割合が高い順に並べると，以下のとおりである.

「十分」「ほぼ十分」「普通」と回答した割合 (%)

卒業研究または特別研究	100.0
専門科目	98.0
数学・自然科学系の科目	93.9
学外実習経験（インターンシップ）	93.9
専門の実験実習科目	91.8
創造的な問題解決能力の育成のための創成科目，創造実験	85.7
情報系処理技術やコンピュータの基礎知識に関連する科目	79.6
倫理，経済，安全上に関する系統的学習	75.5
人文科学，社会科学系の科目	71.4
日本語による記述力・口頭発表能力に関連する科目	63.3
英語などの語学教育	55.1

一方，「やや不十分」「不十分」と回答した割合が最も高いのは，「英語などの語学教育」44.9%，「日本語・口頭発表能力」36.7%，「人文科学，社会科学系」26.5%，「倫理，経済，安全」24.5%，「情報系処理技術」20.4%，「創成科目，創造実験」14.3%，「実験実習科目」8.2%，「インターンシップ」6.1%，「数学・自然科学系」4.1%，「専門の科目」2.0%，「卒業研究・特別研究」には「やや不十分」「不十分」という回答は無かった.

以上より，「英語などの語学教育」が不十分であったと考える卒業生，修了生が多いことが顕著に表れている．また，「日本語・口頭発表能力」「人文科学，社会科学系」「倫理，経済，安全」についても十分とは捕らえられていないと判断されるが，その他については，およそ 8 割以上が「十分」「ほぼ十分」「普通」と回答しており，十分な内容で，十分な時間数が確保されていると判断される.

設問６　函館高専では，「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のために，別紙１のような学習教育目標を掲げています。この学習教育目標に関する質問です。

6-1 別紙１の教育目標(A)～(F)の各々で，重要性を５段階で評価してください。

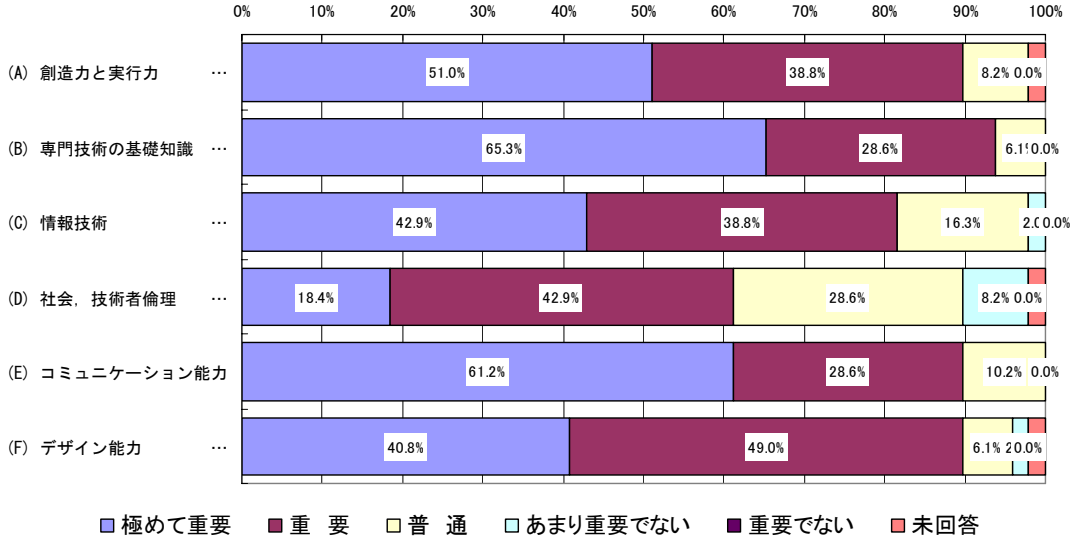

図 2. 6-1　本科教育目標の重要度(設問 6-1)

本校で「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のために掲げている学習教育目標に対して，重要度を卒業生と修了生が 5 段階で評価した結果を図 2. 6-1 に示す．

「極めて重要」「重要」と回答した割合が最も高いのは，「(B) 専門技術の基礎知識」93.9%，「(A) 創造力と実行力」「(E) コミュニケーション能力」「(F) デザイン能力」89.8%，「(C) 情報技術」81.6%，「(D) 社会，技術者倫理」61.2%の順となっている．また，「普通」と回答したものも加えると，どの能力も 90%以上となっていることから，本校の学習教育目標に掲げるどの能力も，卒業生，修了生にとって重要な能力であると評価できる．

6-2 専攻科修了生にお聞きします。他大学学部卒業生と比較して，専攻科修了生が優れている点及び劣っている点は何でしょうか？(A)～(F)の各々について，５段階で評価してください。

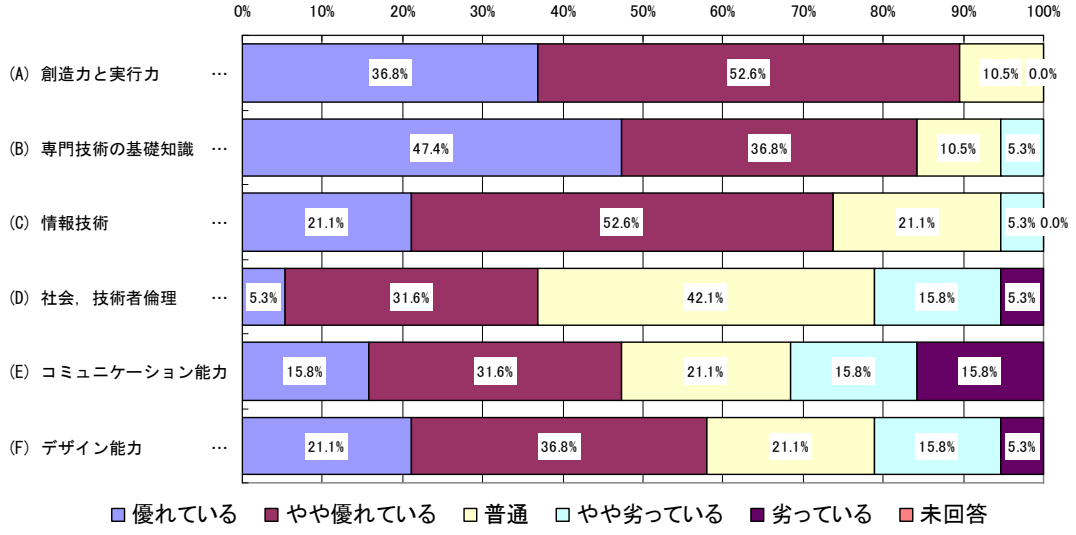

図 2. 6-2　専攻科教育目標の重要度(設問 6-2)

「他大学学部卒業生と比較して，専攻科修了生が優れている点及び劣っている点は何でしょうか？」という質問に対して，修了生が 5 段階で評価した結果を図 2. 6-2 に示す．

「優れている」「やや優れている」と回答した割合が最も高いのは，「(A) 創造力と実行力」89.5%，「(B) 専門技術の基礎知識」84.2%，「(C) 情報技術」73.7%と非常に高く，次いで「(F) デザイン能力」57.9%，「(E) コ

ミュニケーション能力」47.4%，「(D) 社会，技術者倫理」36.8%となっている．また，他大学学部卒業生と比較して「普通」と回答したものも加えると，「(A) 創造力と実行力」「(B) 専門技術の基礎知識」「(C) 情報技術」は 90%以上となっており，他の能力もおよそ 70%以上となっていることから，専攻科の学習教育目標に掲げるどの能力も，学士課程の教育水準として十分であると考えられる．しかし，「やや劣っている」「劣っている」と回答した割合が最も高い能力は，「(E) コミュニケーション能力」31.6%，「(D) 社会，技術者倫理」「(F) デザイン能力」21.1%となっており，これらの能力の強化が必要であると考えられる．

6-3 上記の学習教育目標に関してご意見をお聞かせください。

学習教育目標が卒業後，または修了後の仕事や人生の中で，十分であるか否かに対する評価を**図 2. 6-3** に示す．

「十分な学習教育目標である。」という回答が 37 名であり，全体の 75.5%となっている．

また，「不十分なので，修正したほうがよい。」の具体的意見は以下のとおりである．

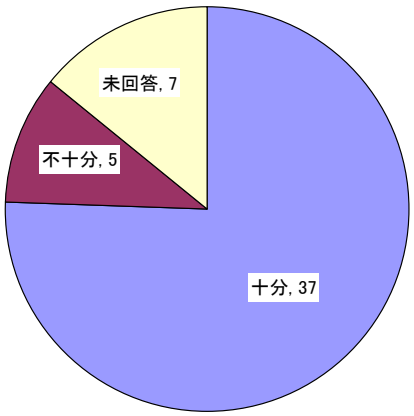

図 2. 6-3 教育目標の適合度(**設問 6-3**)

【本科卒業後，就職した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	E	8 と同じ(学外の企業等から外部講師を招き、社会に進出した際に必要な能力等の具体的な話を聞けるようにする。)
2	C	国際的に通用する他言語の修得

【専攻科修了生のご意見】

No.	専攻	意　見
1	AS	席次 10 番程度までの学生なら、同年代の国立大学生に勝るとも劣らない能力を持っていると思います。これからの時代、若い技術者の外国派遣はますます増加してゆくと思いますので、「東南アジア」「東アジア」「アフリカ」「中央・中東アジア」の歴史、宗教、文化などを学ぶ機会があれば、コミュニケーション力で優位に立てると思います。
2	AS	多面的なコミュニケーションの能力に関しては、英語力が高専生は弱い為、その点を強化するべきと考える。また、コミュニケーション能力も高いとは言い難く、様々な人と話す機会を設けるべきではないだろうか。

【本科卒業後，進学した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	M	(「十分な学習教育目標である。」「不十分なので，修正したほうがよい。」の選択をしていないが書き込みあり。) 目標が何を言っているか分からない。 例えば豊かな創造力とは？何をもって豊かか否か判断するのか。 創造力とはどうやってはかるのか。という点等が分からない。
2	M	自らの技術でどのように社会に貢献するか検討する項目やその能力が技術者には必要と考えます。そのような目標があっても良いのでは？
3	E	(「十分な学習教育目標である。」を選択しているが書き込みあり。) 専攻科修了生と共に仕事をしています。専攻科を修了しているにも関わらず、工学的知識の欠如が多く見られます。高専特有の暗記学習の名残が継続していると思われます。(大学で意識が変わりました。) 「授業を受け、テストを受ける」といった形式を変えることで生徒は違った成長を見せます。例えば一つの分野をGrで調べさせ、発表させるような授業があれば、企業に入った時に自立して問題解決できる基礎が身に付くと思います。(高専生徒はここが不足しています。)

設問 7　函館高専で受けた教育が，就職先や進学先で活かされていますか。

「本校での教育が，就職先や進学先で活かされていますか」に対する回答結果を**図 2.7** に示す.

「活かされている」「ある程度活かされている」が全体の 91.8%であり，本校の教育が社会で十分に活かされていると判断できる.

活かされている，または活かされていない点について，具体的な意見を以下に示す. なお，①の回答が「活かされている」，②が「ある程度活かされている」，③が「活かされていない」である.

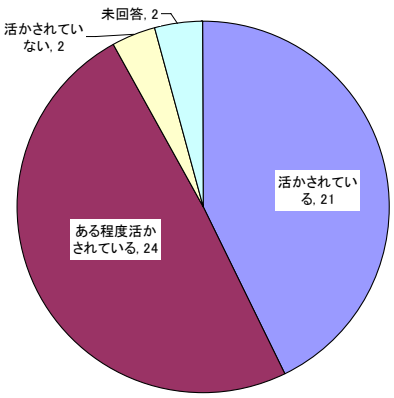

図 2.7　教育目標が活かされているか(**設問 7**)

【本科卒業後，就職した卒業生のご意見】

No.	学科	意　　見	回答
1	1	問題解決への考え方や対処方法。	①
2	1	実験・研究発表・ディベートの経験から、他人に対する説明において苦労したことが全くない。また、各科目で大量のレポートを書いた経験から報告書等で分かりづらいと言われたことがない。いずれも就職先で高い評価をいただいている。	
3	1	C 言語や情報処理の基礎知識はとても活かされています。	
4	1	実験の経験値が大学卒の人よりあるので、実際に仕事を始めてから、すぐに対応でき、他の人より優れていると評価され、仕事も任せてもらえる。	
5	1	分析操作に係る基礎知識動作を求められたため。	
6	1	内容自体は、ほぼ関係のない事だが、努力した結果は確実に支えになっている。	
7	1	色々な専門用語が飛び交っても、ある程度の知識があるので、話が理解でき、打ち合わせがスムーズに進む。	
8	2	基本設計能力（CAD 操作）や基本的な専門技術知識。	②
9	2	図面作製、スケッチ能力、機械（GIS）などの基礎知識	
10	2	パソコンの操作は活かされていますが、苦労して勉強した専門科目や英語系は活かされていません。	
11	2	薬品の扱い等の基礎知識	
12	2	レポートを書くことに関して、PC を扱うことなどは仕事で役立っているし、工業英語などはやって良かったと思う。資格を取るにしても数学や専門分野の知識が必要なので、役立っている。	
13	2	科目によっては仕事で活かされているが、全く活かされていない科目もある。（職種にもよると思うが）	
14	2	主に実験実習課科目での経験	
15	3	分野が全く違うため。	③

【専攻科修了生のご意見】

No.	専攻	意　　見	回答
1	1	高専で学ぶ事は基礎・基本が多い。ゆえに応用がきく。しかし学ぶ意味・意義を各人がイメージしていなくては、それもできません。	①
2	1	実験や研究などの際に高専での実験やプログラム演習、発表なｄの経験が活かされていると感じる。	
3	1	専門知識、機器の使い方（オシロスコープ等）	
4	1	プレゼンの方法など	
5	1	専門知識に関しては、他大学に負けていないと思われます。特に、研究に対する方針決定などは、知識量が重要なときが多い。また、わざわざ教科書を見直す時間を作らなくて良いので、その時間を他のことに使える。	
6	1	幅広い知識は、問題解決のアイディアを見つけるきっかけになっている。	
7	1	大学院で、実験に使用する器具を自分自身で作製して使用している。これは、高専での生活を通じて学んだことが生かされていると思う。	
8	2	専門知識を仕事上よく使うことがあり、役に立っている。 英語を使う機会が無い為、活かされていない。	②
9	2	プレス加工に回されると学校で得た知識の 90%は使わない。プレゼンも殆どしない。もっとも活きた知	

		識は、真鍮とステンレスと鉄の違いが分かることだった。	
10	2	英語に力を入れるべき。プログラミングの基礎は活かされている。プレゼン能力にもっと力を。	
11	2	研究、実験での行動力は活かされています。職場環境によって大きく変わるので、不要な教育はないです。	
12	2	プログラミングの知識は今でも活かされています。	
13	2	専門技術についての基礎知識	
14	2	まだ実務に入っていないので、詳しいことは分からないが、上司の話を聞く限りでは、自分が学んできた専門性を活かせる業務であると感じた。	
15	3	学校での教育内容とは全く異なる業務内容のため（経営状況の管理をする部署のため）	③

【本科卒業後，進学した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見	回答
1	1	卒業研究の知識、経験、基礎的な数学、力学等の点	①
2	1	電力会社で勤務しております。電気的な知識というのは、企業では学ぶ時間や機関はありませんので、徹底した教育に感謝してます。	
3	1	専門知識、レポート作成能力	
4	1	技術では同期より上で、すぐに活躍できる。英語の授業に正しく真剣に取り組めば受験英語に偏重した大学生よりも英語で話せるようになる（奥崎先生、天野先生の授業レベルは高かったと思う）	
5	1	就職先（IT 系）は文系も多いため、基礎的知識があると有利だと感じる事が多い。	
6	1	活かされている点として、レポート作成能力とプレゼンテーション能力が挙げられる。大学生は学部 3 年生の時くらいから、レポートや発表などを行うので高専のように 1 年生の時からそれらの能力を鍛えることは、非常に良いと思います。	
7	2	プログラミングはある程度活きていると思います。使用言語は異なりますが。	②
8	2	進学先では、理数系授業で学んだことを活かすことができた。就職先においてはあまり活かされているようには思えない。（ドイツのパッケージソフトを用いたシステム開発に関わっているため）	
9	2	専門知識（基礎的な部分）は進学先でも困らなかった。	
10	2	基礎知識（専門技術）	

設問８　函館高専で受けた教育に対して，不足していたと思われる点を率直にお聞かせください。

【本科卒業後，就職した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	M	射出成形金型や、成形技術の知識も必要と考える。（樹脂成形）
2	E	英語、製図基礎、一般的な国語。
3	E	学外の企業等から外部講師を招き、社会に進出した際に必要な能力等の具体的な話を聞けるようにする。
4	E	文系科目は全体的に進行が遅かった。また、英語系科目は複数あったが、科目ごとにレベルに差があり、もっと高水準に保つべきだと思う。
5	J	業務プロジェクトをマネジメントするための基礎知識
6	J	プレゼン力や人前で発表する機会が少なかったので、もう少し、その様な機会を増やした方が良いのでは。
7	C	赤点を取って、追試を受けて合格点でも、総合した点数が、合格点に達していないと赤点（例えば、110 点合格点まで足りなくて、追試で 100 点取っても不合格）。それでは追試を受ける意味がない。受けない方がマシだと思いました。
8	C	文章能力が乏しい。報告書作成などある程度は出来るが、優れているとは言えない。もっと文章を書く授業（報告書作成など）を厳しく行ってもいいと思う。
9	C	プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力は少したりない。「人に伝える」ことの難しさを仕事で感じる。また、5 年間クラス替えもなく、限られた人間関係のみになってしまうので、コミュニケーション能力は少しかたよっていると思う。
10	C	他言語の修得が不足している。外国人講師の雇用や英論文の読み込みを強化するなどを行わなければ、他大学卒業生との差が大きくついてしまっている現状がある。
11	C	5 年間で教え込むものが多いのか、基礎の部分をもう少し時間をかけて教えて欲しかった。資格試験の案内等の情報も少なかったかなと思います。
12	Z	英語力
13	Z	英語のコミュニケーション学習
14	Z	英語、英会話的に実用できる授業があっても良いと思います。全体的に高専生は英語が弱い。また、研修旅行で希望する海外に行けるようにしたり、就職前に英語を使う機会があれば良かったと思う。

【専攻科修了生のご意見】

No.	専攻	意　見
1	AS	人付き合いや会話のやり取りにおける、わかりやすい表現や説明、コミュニケーションが十分に養われていないと感じます。
2	AS	体系的な知識・技能の取得といった面で劣っていると思います。現状でも 20 歳前後としては非常に高度な能力をもった学生を育成していると思いますが、「半期学習したことが二度と使われない」ということが少なからずあります。
3	AS	英語教育
4	AS	英語、電力工学、電気の学生は、電験の資格を、全体的に資格を取らせるべき。会社において JABEE は特に関係ない→しかし函館高専的にはあってもよい。
5	AS	学科毎に専門分野を学んだが、他学科の知識が圧倒的に足りません。各分野の深い内容は職場で学べば良いので、学校では広く浅くの方が良いと思います。
6	AS	現場に納入されている機器への応用例の紹介(例:配電盤内の保護継電器など)
7	AS	英語能力、国家資格の取得
8	AS	研究テーマは教員から与えられることが多かったが、大学院では自分で決めなくてはならず、入学当初は大変苦労しました。
9	AS	プレゼンテーションの機会はもう少し多くても良かったかなと思います。
10	AS	英語、プレゼン、コミュニケーション。技術はあっても、表現・アピールが出来ない。
11	AS	英語力。他の大学卒業生は TOEIC の点数もずば抜けて高く、英語力のなさを痛感した。
12	AK	問題解決に対して、完全な模範解答だけではなく、とりあえず、その場をしのぐ知識、技術がモノを言う場面があるので、その時のための思考訓練が必要。
13	AK	学んだ内容が実社会でどのように活用されているかがイメージできない。
14	AK	専門分野の一部の授業が暗記中心になっており、終わってみれば何一つ理解できていなかった事。
15	AK	英語に関する授業

【本科卒業後，進学した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	M	教員が専門知識あっても教育に対する知識が不足していると感じた。
2	M	プレゼンテーションに関する授業
3	E	・パワーエレクトロニクス分野⇒急激に成長をとげた日本の分野にも関わらず、表面的なお話(暗記して下さいといった教育)のみの授業でした。もっともっと面白い分野で、重要な分野です。仕事といって軽く流す授業ではなく、製品を紹介するなどの興味を持つキッカケを作ってあげて下さい。(三島先生や木村先生)
4	E	他言語のプログラムを、座学レベルでいいので知っておきたかった。
5	J	オブジェクト指向プログラミングを実践するような授業を設けた方が良い。開発現場では JAVA,C＃などが主流であり、1 年くらいかけてしっかり学んで欲しい。また、ウェブシステムの構築(サーバ立ち上げ、CGI プログラム作成)も知っておくべき。
6	J	現場感が足りない。実際にシステム開発にたずさわった時、どんな流れでプロジェクトが進み、どんなタイミングでどんな問題が起き、どういう解決の仕方があるかなど、もっと学んでも良かった。
7	J	コミュニケーション力育成に関する教育。プレゼンテーション能力の育成。
8	C	英語を話す機会がもっとあってもよかったと思う。 高専で学ぶことがどんな風に仕事に活かされていくのか、よくわかっていなかった。
9	C	多学科分野の技術内容についての学習
10	C	英語能力が足りないといって英語の授業を増やしすぎていたと思う。もっと基本的なことを教えて、英語を使う技術ベースをしっかりするべき。

設問９　勉学以外で，卒業後に役立ったと思われることを教えてください。（複数選択可）

「勉学以外で，卒業後に役立ったと思われること」に対する回答結果を**図 2.9** に示す.

回答件数では「友人関係」が最も多く 34 件，次いで「自由な時間」19 件，「部活動」13 件，「寮生活」9 件となっている.

「その他」の意見では，「アルバイト」「自由な校風，他」というものがあった.

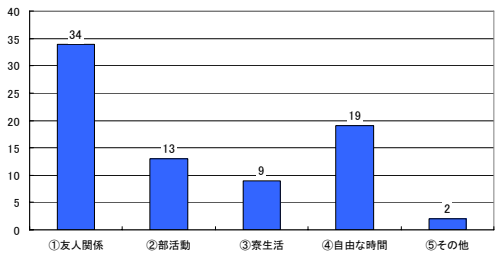

図 2.9　勉学以外で役立ったこと(**設問 9**)

設問 10　函館高専に望むことを以下の項目ごとに書いてください。

① 後輩へのアドバイス

【本科卒業後，就職した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	M	部活やクラスの友人はかなり大切です。大半は関東に集まるため。
2	M	甘い言葉に気をつけろ。会社は見た目で判断するな。
3	E	製図は社会に出てから必ず必要になるので、まじめにやっておいて損はない。
4	E	学生のうちにしか出来ないことがあります。悔いの残らない生活を。
5	J	自分の専攻に限らず、多方面の分野に興味を持ち、知識として得ることが、仕事だけでなく部署内や社内でのコネクションに役立ちます。
6	J	専門分野の知識を身に付けることは、もちろん大切な事ですが、人とのコミュニケーション能力は社会で働く上で何より大切なことです。コミュニケーション能力を身に付けてから社会に出ることをおすすめします。
7	C	学業と遊びの両立はすごく大変だと思いますが、遊べるのも勉強できるのも学生のうちだけなので、今は想像できないと思いますが、こうかいしないようにどちらも全力でガンバって下さい。
8	C	・1 年生のうちから就職、進学など進路について考え、自分の学びたい事、不足している事を考えて高専生活を送って欲しい。 ・同級生との信頼関係が卒業してからも役に立つので、仲間を作って欲しい。
9	C	危険物取扱い等の資格を積極的に取得してほしい。
10	C	部活もバイトも頑張って、自分の視野を広げて、何ごとにも積極的に行動して欲しい。
11	C	基礎分析や基本的学習内容こそ就職後に必要となる場面が多々あるため、高学年となり、専門的学習内容が多くなったとしても、基本的な動作、知識を忘れないようにしてほしい。
12	C	就職してから自分の思っていた（やりたかった）仕事ではないと思う事があるかもしれないので、インターンシップ等でどういうことをやっているかきちんと見た方がよい。
13	Z	就職先はよく考えて決めましょう。
14	Z	勉強のきびしさと自由な校風が両立されているのは珍しいと思う。メリハリが社会に出ても役に立つ。
15	Z	5 学年もある特殊な環境を十分に生かし、上下関係を積極的に築いていくと、将来社会人になった時に、よりよい上司部下などの関係を持つことができると思います。
16	Z	就職すると、いつ、どんな知識が必要とされるか分からないので、関係なさそうだからとあきらめず、勉強して欲しいです。社会人になってからの勉強は、時間がなかなか割けないので、お金をかけなければいけなかったりと、負担が大きいです。

【専攻科修了生のご意見】

No.	専攻	意　見
1	AS	夢や目標があれば、どんなことでもがんばることができるので、自分の夢や目標を見つけてください。
2	AS	退学するなら早い方が良いです。しかし高専で学ぶ量・質は「社会から要求されている」ことをわすれないで頂きたい。厳しい課題も数多くありますが、それらを乗り越え、吸収してゆけば必ず社会から歓迎されます。函館高専は設備、教員の質ともに素晴らしく、必ず皆様のためになります。
3	AS	コミュニケーション能力、英語、プレゼン能力、自分の意見を臆せず話すことができる力。
4	AS	コミュニケーション能力として報連相は大切です。
5	AS	自分が「好きだ」「楽しい」と思えること（勉学に限らず、趣味を含む）を、一つでも多く見つけてほしい。
6	AS	社会（企業）においては基礎知識が最も重要。専門性を磨くのはいい事だが、まず基礎を固めて下さい。
7	AS	TOEIC や電験などの資格をとっておいた方が良い
8	AS	今は何の役に立つかわからない科目も、しっかり取り組んで下さい。たとえ、将来役に立たなかったとしても、「ガマンしてやってみた」ことが、きっと役にたつはずです。また、学生同士だけでなく、教員等の大人ともコミュニケーションを取るようにして下さい。
9	AS	勉強ならいつでもやりなおせるから、院以上への進学は「なんとなく」は進まない方がいい。
10	AS	人とのつながりを持つ事。学生の頃からの友人は一生の宝物であり、就職してからでは、なかなか気を許せる友人を作るのは困難である。
11	AS	勉学だけでなく、アルバイトをしたり、社会を体感する。（先輩後輩関係。ミスで注意を受けたり、時には人の心を傷つける言動、態度をする。大人げない人間もいる事を知る）←そんな時の気持ちの切りかえ方を身に付けよう！
12	AK	専門分野以外の知識（機械屋なら回路や PC の知識）は、ツブシを効かせるために重要である。他部署に回っても対応できる事もあるので。
13	AK	コミュニケーションの能力の向上（異なる年代の人と）
14	AK	自分が思ったとおりに学生生活を楽しんでください。苦しい事があっても自分を信じてあきらめないで、なんとか卒業して下さい。

15	AK	広くて深い知識を得る事を目標に学生生活を送ってほしいです。

【本科卒業後，進学した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	M	将来の事は分からないけれども考えるだけでも将来は変わる。
2	M	たくさん遊び、たくさん勉強すること。
3	E	多くを学ぶ事、考える力をつけることが一番大切です。使える知識、知識を使えるようになって下さい。
4	E	とても特殊な学校です。普通高校じゃ味わえない楽しさがあり、普通高校で味わう楽しさがない学校とも言えます。しかし、一つの好きなものがあって集まった仲間ですから、長く付き合える仲間が手に入る学校だと思います。
5	J	専門分野では大学生以上の力を得られるのでしっかりと学んで欲しい。ただしプログラミングなど実際の開発に深くかかわる教科では基礎的・古典的すぎるところもあるので、最新の情報や技術を得るように意識し、自主的に実践・挑戦した方がよい。
6	J	今学んでいることが、どんな現場で役立てることができるかなど、考えながら学ぶことが大切。社会に出て、何より重要なのは「コミュニケーション力」です。積極的に教員や友人、先輩とコミュニケーションを取るようにして下さい。
7	J	アンテナを高く持ち、たくさんの経験をつんでください。
8	C	高専の卒業生なら、幅広い分野で活躍できる力を持っているはずなので、もっと高い目標を持って社会に出てほしいです。
9	C	よく遊び、よく学んで下さい。
10	C	遊びも勉強も全力を尽くして下さい。家計が許すなら大学、大学院への進学する事をすすめます。高い給料が欲しいなら、大学院を出た方がいいし、職場で昇進したいなら大卒の方がいいですよ。

② 教員に望むこと

【本科卒業後，就職した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	E	今迄通り厳しく教育を続けて欲しい。
2	E	創造実習などは半年間程度かけてやった記憶があります。授業時間以外の時間を使ったのですが、決められた時間内で収められる計画性について指導してほしい。
3	E	学力水準が下がらないようにしてほしい。
4	J	授業時間に限りがあるので、難しいと思うが、できるだけ実践演習を設けてほしい。
5	J	web 関連や C 言語以外の言語など、幅広く知識を習得できるカリキュラムを検討してほしい。
6	C	今の生徒の学力合わせた教育をした方が、生徒の力をもっとのばすことができると思います。今ガンバレば、社会に出れば必ず役立つとよく言われますが、実際そう言われたことは全く役に立っていないのが現状です。
7	C	・進路について、実際に就職してから役に立つことなど、学生に少しでも興味、関心を持たせるようにしてほしい。意識が芽生えれば、授業にも身が入ると思う。 ・最近の社会の傾向や、現象などと結びつけた授業を行って欲しい。難しい話でも、ニュースや新聞などを見たり聞いたりする事で、社会に出てからも役に立つと思う。 ・出来る限り学生自身が自発的にやりたいと思う事をやらせてあげて欲しい。高専の魅力は自由で、自立した大人になれる所にあると思う。
8	C	学生に資格を取得するよう、勧めて欲しい。
9	C	就職してから、仕事に活かしやすい内容の授業をして欲しいです。
10	C	就職後に周囲へメイワクをかけるような言動、行動をくりかえす学生に対する指導を強化して欲しい。就職後も変わらずそのような行動を起こしていると、企業として函館高専へのイメージが悪くなる。
11	C	仕事をしてから資格試験を受けることが多いので、高専の内から取れる専門の資格はとらせるようにした方がよいと思います。
12	Z	変わらず、きびしく
13	Z	新しい技術の紹介を積極的にしてほしい。就職してから、実用化されているものがあったり、話をしっているかというだけでも役立度がちがいます。

【専攻科修了生のご意見】

No.	専攻	意　見
1	AS	多忙の中、お体に気をつけていただければ幸いです。
2	AS	特になし。しかし、理系にとって最も重要な数学系科目をシラバスはおろか評価方法まで理解していない非常勤講師に任せるのは問題だと思います。 ・講義に加え各部活顧問などもされており、教員一人あたりの負荷が高校・大学に比べ非常に高いことが不安です。部

		活動顧問自体は他学科の学生、教員の交流の場として有用だと思いますので、各学科の教員数を 1～2 名ほど増やして、教員への負荷を減らして頂きたいです。(資金面で非常に難しいと思いますが…。)
3	AS	学生との対話。
4	AS	暗記での勉強にならない授業にして下さい。考える力を身に付ける授業を。 今回からの本科での生産システム工学科については、学生は点数が取り易いテストを作る教員を選択することが多いと思うので、考慮してください。 学校全体で英語に力を入れていますが、テストが暗記方式だったので、身に付きませんでした。
5	AS	学生の興味をひくような講義を心掛けてほしい。
6	AS	学生に対して救済処置は必要ありません。
7	AS	英語の重要性。資格取得に向けた勉強方法を教えて欲しい。
8	AS	函館高専のレベル維持に努めていただきたい。しかしながら、学生へのプレッシャーはほどほどにお願いします。
9	AS	テスト等、もっと厳しくてもいいと思う。
10	AS	板書するだけの先生もいるので、実際のこの勉強が社会のどのような場面で活かされているのか教えてくだされば、その教科への理解も深まると思われる。
11	AS	ボランティアや留学を増やして欲しい。
12	AK	模範解答だけでなく「あの時はこんな感じで取り繕ってひとまず動かせるようにしたんだよネ」などという経験を山程語ってあげていただきたい。実戦で使える糸口になるかも。
13	AK	社会人の方による講演の実施。
14	AK	低学年での授業には、特に注意していただきたい。暗記すれば高得点をとれるテストには意味がないのではないか。 卒業してから覚えている専門分野の知識のほとんどは、穴うめや単語の暗記形式のテストではなく、説明させる形式のテストによって得られたもので、実際役に立っている。と感じる事が多い。 なぜその単語を覚える必要があるのか、最終的な目的がわからないと、勉強する意義もわからない。それが中学を卒業したばかりの学生の普通の考えだと思う。 私が望むことは以上です。長々と書いてしまいましたが、得られたものの方が圧倒的に多かったと思います。7 年間ありがとうございました。
15	AK	学生への校則が少し厳しいので、緩和してほしい。専攻科生の土日における出入りは自由にしてほしい。

【本科卒業後，進学した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	E	主に 8 に記した通りです。 生徒に興味を持たせるには、まず教える側からです。電気素子一つとっても、歴史があった改良がありました。当たり前と考えて教えるのではなく、なぜ必要となり、当初にこういった問題があって、という話をして下さい。丸暗記学習より、はるかに効果があり、最終的に結果が出ます。
2	E	今まで通りの厳しい指導をお願いします。「最近学力が落ちている」等の話は聞きますが、それでも「高専の質」が保っていればいいなと思います。
3	J	ハードウェア論理レベルでコンピュータ動作を理解できる人は、大学生でも多くないので、これからも継続してほしい。 一方でパイプライン処理などの近代的なアーキテクチャを教えない、オブジェクト指向がほぼ座学のみなど、最近の開発現場で必要な知識・技術が足りない面もある。
4	J	現場感をもっと学生に伝えて下さい。現場の難しさ、厳しさを知らず、イメージもできておらず、コミュニケーションもろくの取れずに苦しんでいる後輩も散見されます。
5	J	「基礎を学ぶ」事ほど、大切なのに、学生にとってたいくつなものはないと思います。高専は特別、と割り切りすぎず、現代の学生に合う形の教育を考えてあげてほしいです。ただ、高専の勉強は社会で通用します。本質は変えず、フレキシブルに対応して下さると幸いです。
6	C	社会人になっても役立つ知識をもっと教えて下さい。
7	C	高専生は大学生ではないので、教育上難しいかもしれませんが、卒論をもう少しハイレベルにした方が良いと思います。大学にいると分かりますが、高専からの編入生は非常に優秀な人が多いです。なので、大学への進学率をもっと増やすべきだと思います。なので大学への進学率をもっと増やすべきだと思います。(他の高専では3～4 人が就職し、他は進学するらしいです)

【函館高専 卒業生・専攻科修了生の教育目標の達成度に関する評価】

設問 11　次に挙げる本校教育目標の項目それぞれについて，在学時にどの程度身に付けられたと思いますか。５段階評価でお答えください。

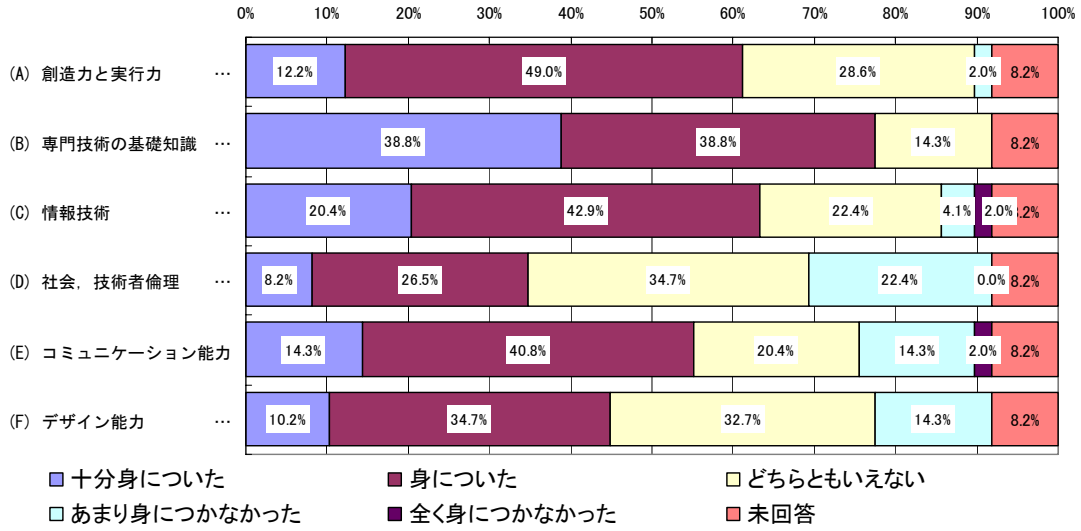

図 2. 10–1　教育目標の達成度(設問 11)

「本校教育目標の項目それぞれについて，在学時にどの程度身に付けられたと思いますか。」という質問に対して，卒業生，修了生が 5 段階で評価した結果を図 2. 10–1 に示す.

「十分身についた」「身についた」と回答した割合が最も高いのは，「(B) 専門技術の基礎知識」77.6%，「(C) 情報技術」63.3%，「(A) 創造力と実行力」61.2%，「(E) コミュニケーション能力」55.1%，「(F) デザイン能力」44.9%，「(D) 社会，技術者倫理」34.7%となっている．ここで，「(D) 社会，技術者倫理」「(E) コミュニケーション能力」「(F) デザイン能力」については，専攻科修了生が大学学部卒業生と比較して劣っていると感じている(設問 6-2)ものでもあり，在学時に身につけられなかったと感じている能力と一致している．特に，「(D) 社会，技術者倫理」はその傾向が顕著に現れている.

この質問に対して，本科卒業生 30 名が 5 段階で評価した結果を図 2. 10–2，専攻科修了生 19 名が 5 段階で評価した結果を図 2. 10–3 に示し，卒業生，修了生がそれぞれ「十分身についた」「身についた」と回答した割合を表にまとめる.

本科卒業生については，「十分身についた」「身についた」と回答した割合が最も高いのは，「(B) 専門技術の基礎知識」80.0%，「(C) 情報技術」60.0%，「(A) 創造力と実行力」56.7%，「(E) コミュニケーション能力」46.7%，「(F) デザイン能力」36.7%，「(D) 社会，技術者倫理」23.3%となっている.

一方，専攻科修了生については，「十分身についた」「身についた」と回答した割合が最も高いのは，「(B) 専門技術の基礎知識」73.7%，「(A) 創造力と実行力」「(C) 情報技術」「(E) コミュニケーション能力」68.4%，「(F) デザイン能力」57.9%，「(D) 社会，技術者倫理」52.6%となっている.

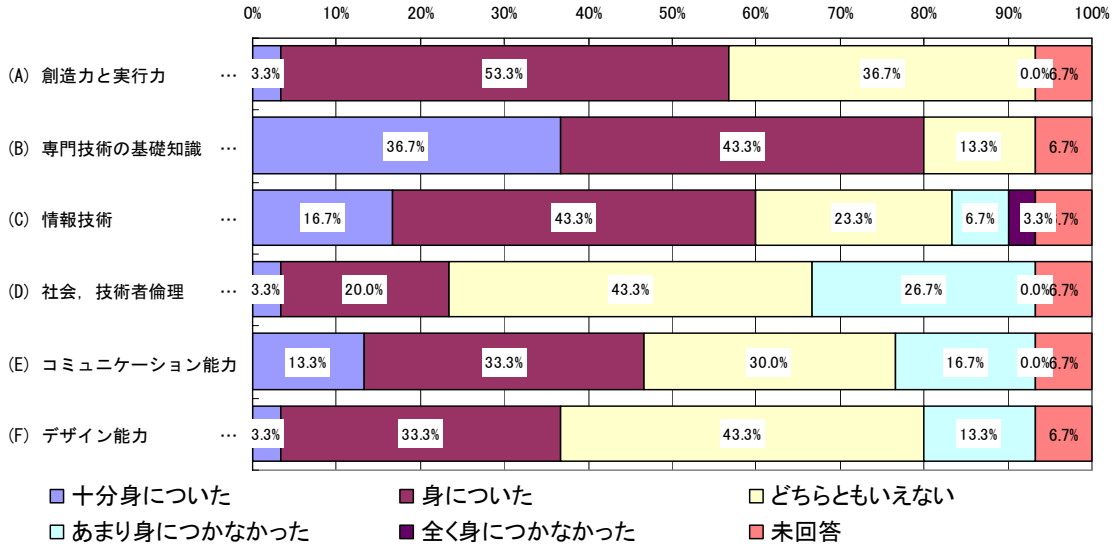

図 2. 10-2　教育目標の達成度(設問 11-本科)

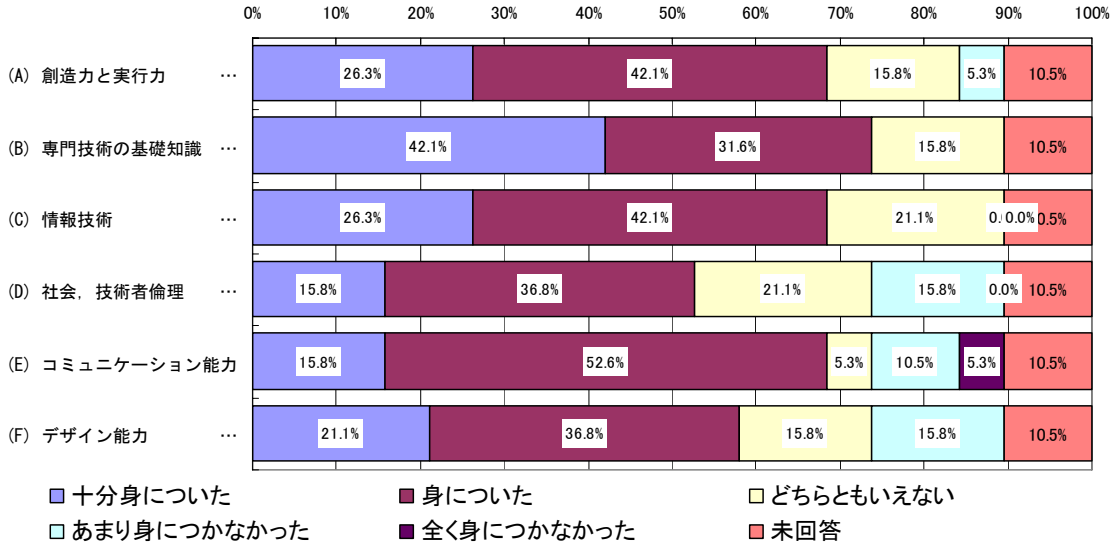

図 2. 10-3　教育目標の達成度(設問 11-専攻科)

「十分身についた」「身についた」と回答した割合 (%)

	本科卒業生	専攻科修了生
(A) 創造力と実行力	56.7	68.4
(B) 専門技術の基礎知識	80.0	73.7
(C) 情報技術	60.0	68.4
(D) 社会，技術者倫理	23.3	52.6
(E) コミュニケーション能力	46.7	68.4
(F) デザイン能力	36.7	57.9

以上の結果より，「(D) 社会，技術者倫理」「(E) コミュニケーション能力」「(F) デザイン能力」についても「十分身についた」「身についた」という回答が増加しており，専攻科課程の教育がこれらの能力を伸ばす内容であると判断できる.

設問 12　本校の教育の水準について，お答えください。

12-1　函館高専で受けた教育は，現在の仕事や人生に役に立っていますか。５段階で評価してください。

「本校での教育が，現在の仕事や人生に役に立っていますか」に対する回答結果を**図 2. 11-1** に示す.

「大いに役立っている」「役立っている」が全体の 73.5%，「普通」も含めると 91.8%であり，本校の教育が卒業生，修了生の仕事や人生の役に立っていると判断できる.

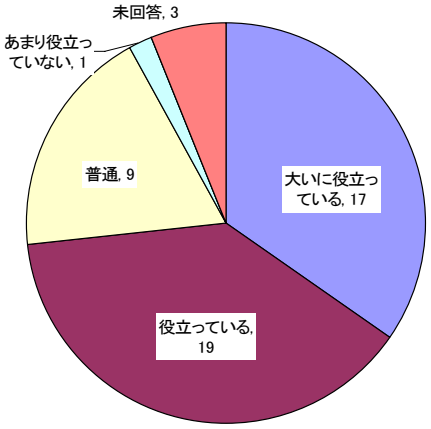

図 2. 11-1　教育が役立っているか(**設問 12-1**)

12-2　函館高専で受けた教育は，十分な内容でしたか。満足度を５段階で評価してください。

「本校での教育は，十分な内容でしたか」に対する回答結果を**図 2. 11-2** に示す.

「たいへん満足」「満足」が全体の 73.5%，「普通」も含めると 91.8%であり，設問 12-1 と同じ割合となっている．そのため，本校で受けた教育が現在の仕事や人生に役立っている事が教育の水準を保つ事につながると考えられる．そのため，本校の教育は十分な内容であると判断できる.

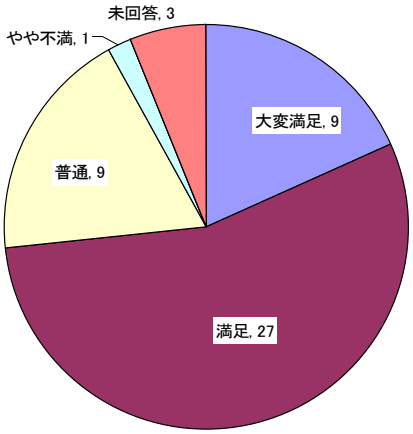

図 2. 11-2　教育の水準(**設問 12-2**)

12-3　函館高専の授業内容を，国際的水準と照らして，十分だったと思われますか。全体的に見て，国際的に通用するかどうかを５段階で評価してください。

「本校での教育が，国際的水準と照らして，十分だったと思われますか」に対する回答結果を**図 2. 11-3** に示す.

「十分」「ほぼ十分」という回答が全体の 22.4%，「普通」も含めると 69.4%であり，ほぼ通用する水準であると判断できる．しかし，「やや不十分」「不十分」という回答が 24.5%ある.

これは設問 11 において，「社会，技術者倫理」「コミュニケーション能力」「デザイン能力」が身につけられなかったという結果，さらに設問 5 において，「英語などの語学教育」「日本語・口頭発表能力」「人文科学，社会科学系」「倫理，経済，安全」に関連する科目の内容，時間数が不十分であるといった結果とあわせて，本校の不足している部分といえると考えられる.

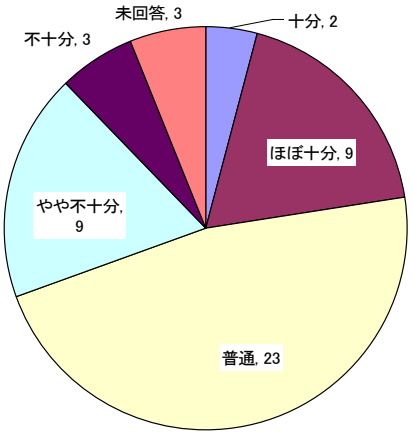

図 2. 11-3　教育の国際水準(**設問 12-3**)

設問 13　卒業（修了）後に発揮できていると思う本校での教育・学習の成果として，どんなものがありますか。

【本科卒業後，就職した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	M	専門分野の基礎知識が身に付き、技術者として活用できている。
2	E	自分で考えて行動につなげられる習慣。
3	E	私は技術者ではなく、事務職として就職したため、専門分野の知識を活用する機会がほとんどありません。周囲の高専に対する理解度は低いと感じております。全く関係ない分野で働いておりますが、7.に記載した通り、実験・研究等の発表、ディベートやレポート作成の経験から、他人への説明に苦労した事はありません。自分で調べ、考えるという習慣がついた為、どのような事態にも柔軟に対処し、解決しております。係長級の会議に、ヒラでは自分だけ呼ばれる事や、人事評価において、全体で 1 割弱しかつかない A を頂く等、技術職以外でも通用する教育だったと感じております。
4	J	専門教科での学習（ネットワーク構築やプログラミング）がある程度の概念や知識があったので、業務で違う言語を使うとなった時も応用して進めることができている。
5	J	基礎知識は、十分会社でも役立っていると実感します。
6	C	事務職に就いているので、役立っていることは特にありません。
7	C	専門の機器の使い方や原理が、授業中にとったノートを見てだいたい理解できる。又、応用できる。実験レポートの作成などをしていた為、調べ物の仕方が身についている。困った時の対処法を様々な手段で行えるのも、高専で身に付いた発想力だと思う。
8	C	もちろん数学・化学などはレベルの高い内容であったので、技術者としてその知識は役立っている。グループワーク（実験など）も多いので、チームでの仕事をする際には。
9	C	専門分野の基礎知識が身に付いていることで、技術者としての仕事が身に付くスピードが早い。
10	C	専門分野はそれなりに活用できていると思います。
11	Z	レポートの多さや、テストのシビアさをクリアするための努力が一番役に立っている。
12	Z	創造デザイン演習が意外と役立つ場面が多いです。アイディアを出す事、創造力をふくらませる事ができる訓練になったのだろうと思います。

【専攻科修了生のご意見】

No.	専攻	意　見
1	AS	専門分野基礎知識が、仕事を理解する上で役に立っている。
2	AS	高専葉「40～50 人を相手にした発表」を行う機会が多く、プレゼン能力が非常に高いと思います。しかしいまだに「短大卒」とみなす企業もあり、プレゼン能力を生かせない場合があります。私の卒業研究、専攻科特別研究の指導員は、厳しいながらも親身になって多くのご指導をして頂き、物事への取り組み姿勢などの面で非常の多くのことを学ばせて頂きました。私は本年度より社会人となりました。函館高専で学んだことを生かし、皆様と社会へ貢献してゆきたいと存じます。
3	AS	人それぞれだと思いますが、専門分野の基礎知識は十分だと思います。コミュニケーション能力は高い人は高いですが、いわゆるオタクのような人は極めて低いと思います。また、函館高専は他高専に比べて積極的な人が多い気がするので、それは良いことだと思います。函館高専の学生であったことを誇りに思います。
4	AS	PBL での開発、創造、コミュニケーション能力は良い方向で身に付いたと思います。
5	AS	現在進学先にて大きなプロジェクトに関わっています。専門知識は当然のことながら、共同研究者の方との打ち合わせについても、しっかり説明できるとこは、大きな成果と思います。これに関しては、専攻科の PBL 実験での経験が役に立っています。
6	AS	専門分野の知識は十分活かすことができていると感じています。
7	AS	問題解決能力。実験で手を動かしていたおかげで、エラーの原因予測等、知識だけではカバーできない技術が身に付いた。
8	AS	現段階では何も言えないが、専門性の高い職種である為、学生の頃、学んだ専門的知識は、仕事に活かされると思います。
9	AK	基礎が身に付いているので、仕事内容の理解が早い。
10	AK	実践的な考え方が身についていると感じた。不測の事態に遭遇しても、目先にとらわれず、最終目標を見失わず物事を進めることができるようになっている。

【本科卒業後，進学した卒業生のご意見】

No.	学科	意　見
1	M	多少専門的な会話についていける程度
2	M	専門分野の基礎知識および情報技術を駆使した研究の遂行。研究者活動全般
3	E	・石井先生や佐藤博保先生の電磁気、応用物理、数学は、きちんと授業についていくだけでも大きな力となり、多分野において活躍出来ます。

		・高専(電気)の創造実験は高いレベルで自由度があり、素晴らしいと思います。その理由として、自分で回路設計をし、予定をこなすというのは、仕事と一緒だからです。考え方が身につきます。
4	E	パソコン技術やグループワークが、SE としての仕事に活用できている。
5	E	中学校技術科の教員をしているが、高専で身に付けた専門知識は教材作成や、授業づくりに役立っている。
6	J	プログラミングなどの技術面では、普通の大学生とは比べものにならず、入社時から即戦力として期待されうレベルに達していた。また、単語の暗記よりも会話に重点を置いた英語の授業に真剣に取り組むことで、大学の留学生と普通に英会話できた。
7	J	部活動や授業などを通して身につけたコミュニケーション能力や、課題解決力を発揮して、システム開発者としてだけではなく、PMO としてプロジェクトの円滑な推進に貢献している。職場で必要な知識は職場で学べる。即戦力として活躍できるのは、しっかりとコミュニケーションが取れて、積極的に動くことが出来る人物。
8	J	何よりも基礎(情報系)がしっかりとできているため、IT の中でも様々ある分野に対応できている。 プレゼンやコミュ力は、大学、大学院卒で得られたと思う。逆に高専では十分に得られなかったと考えている。
9	C	課題解決のための方法や応用力をつけるためには、基本的な専門基礎知識が必要で、進学、就職後も役立っている。
10	C	本科 5 年生の時の卒業研究により、学んだ研究の進め方(豊かな創造力と実行力ならびに問題解決のためのデザイン能力)が大学での研究において発揮され、研究成果を挙げる際に非常に役立っている。

付録Ⅰ　「企業・官公庁アンケート」回答用紙

函館工業高等専門学校「企業・官公庁アンケート」　回答用紙

※　回答欄の数字を○で囲むか，（　）内や［　］内に文書等でご記入ください。

貴社は，産業別では次のどの分野に属しますか？

①　製造業　　②　運輸・通信業　　③　電気・ガス・水道業
④　建設業　　⑤　情報サービス業　　⑥　その他のサービス業
⑦　卸・小売業　　⑧　官公庁
⑨　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

差し支えなければ，貴社名をご記入ください。

（　　）

【函館高専の本科卒業生および専攻科修了生の採用実績】

１．函館高専からの採用実績（本科卒業生および専攻科修了生の人数）を，選択肢からお選びください。

1-1　本科卒業生の採用実績

①　0名　　②　1名　　③　2名　　④　3～5名　　⑤　6～9名　　⑥　10名以上

1-2　専攻科修了生の採用実績

①　0名　　②　1名　　③　2名　　④　3～5名　　⑤　6～9名　　⑥　10名以上

※函館高専の本科卒業生と専攻科修了生の両方の採用実績がなければ，４．へ進んでください。

２．函館高専の本科卒業生および専攻科修了生に対し，平均的な仕事に対する評価（勤務成績）等について，選択肢からお選びください。

2-1　本科卒業生に対する評価（本科卒業生の採用実績が無い場合には，ご記入は不要です）

①　非常に満足　　②　満足　　③　普通　　④　不満　　⑤　非常に不満

2-2　専攻科修了生に対する評価（専攻科修了生の採用実績が無い場合には，ご記入は不要です）

①　非常に満足　　②　満足　　③　普通　　④　不満　　⑤　非常に不満

【函館高専の教育目標の設定に関する評価】

３．函館高専の教育の中で，貴社が重要であると考える科目は何でしょうか。以下の項目の中で，重要と考える科目の括弧内に○を付けてください。複数回答で構いません。

(1)	専門の科目	（　　）
(2)	専門の実験実習科目	（　　）
(3)	数学・自然科学系の科目	（　　）
(4)	人文科学，社会科学系の科目	（　　）
(5)	情報系処理技術やコンピュータの基礎知識に関連する科目	（　　）
(6)	創造的な問題解決能力の育成に関連する科目（創成科目，創造実験など）	（　　）
(7)	卒業研究（本科）または特別研究（専攻科）	（　　）
(8)	日本語による記述力・口頭発表能力に関連する科目	（　　）
(9)	英語などの語学教育	（　　）
(10)	倫理，経済，安全上に関する系統的学習	（　　）
(11)	学外実習経験（インターンシップ）	（　　）
(12)	その他（具体的な科目名：　　）	（　　）

４．函館高専では，「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のために，別紙１のような学習教育目標を掲げています。この学習教育目標に関する質問です。

4-1　別紙１の教育目標(A)～(F)の各々で，重要性を５段階で評価してください。

学習教育目標	極めて重要	重　要	普　通	あまり重要でない	重要でない
(A) 豊かな創造力と実行力	5	4	3	2	1
(B) 専門技術に対する基礎知識	5	4	3	2	1
(C) 情報技術を駆使できる能力	5	4	3	2	1
(D) 社会の歴史や文化，技術者倫理の理解	5	4	3	2	1
(E) 多面的なコミュニケーション能力	5	4	3	2	1
(F) 問題解決のためのデザイン能力	5	4	3	2	1

4-2　上記の学習教育目標に関してご意見をお聞かせください。

①　十分な学習教育目標である。
②　不十分なので，修正したほうがよい。

⇒具体的に（　　）とすべきである。

【裏面にも質問事項があります】

５．貴社で勤務をする場合に推奨しておられる資格についてお聞きします。具体的な資格名をお書きください。
（例えば，TOEIC，技術士など）（複数可）

（　　）

６．入社に当たり，TOEIC のスコアを考慮しておられますか？

6-1　TOEIC のスコア

①　考慮している　　②　考慮していない

※①を選ばれた場合は，問 6-2 にお答えください。

6-2　考慮されている場合，何点位必要だとお考えですか？

①　300 点　　②　400 点　　③　500 点　　④　600 点以上

７．入社に当たり，情報処理技術の能力を考慮しておられますか？

7-1　情報処理技術

①　考慮している　　②　考慮していない

※①を選ばれた場合は，問 7-2 にお答えください。

7-2　考慮されている場合，どの程度の能力が必要とお考えでしょうか？

①　資格は必要ないが，ワープロ，ホームページ作成程度

②　①以上の専門的な能力（CAD，表計算など）

③　有資格者

※③を選ばれた場合は，具体的な資格名をお書きください。

（　　）

８．函館高専に望むことを以下の項目ごとにお聞かせください。

① 学生に対して：

（　　）

② 教員に対して：

（　　）

９．教育機関としての高専の存在意義，将来のあるべき姿等についてご意見がございましたら，お聞かせください。

（　　）

【函館高専 卒業生・専攻科修了生の教育目標の達成度に関する評価】

本校卒業生または専攻科修了生の採用実績がある場合，以下の質問にお答えください。

10．本校卒業生／修了生についてお訊ねします。

10-1　次に挙げる本校教育目標の項目それぞれについて，本校卒業生／修了生がどの程度身に付けられていると思われますか。５段階評価でお答えください。

学習教育目標	十分身につけている	身につけている	どちらともいえない	あまり身につけていない	全く身につけていない
(A) 豊かな創造力と実行力	5	4	3	2	1
(B) 専門技術に対する基礎知識	5	4	3	2	1
(C) 情報技術を駆使できる能力	5	4	3	2	1
(D) 社会の歴史や文化，技術者倫理の理解	5	4	3	2	1
(E) 多面的なコミュニケーション能力	5	4	3	2	1
(F) 問題解決のためのデザイン能力	5	4	3	2	1

10-2　本校専攻科修了生の採用実績がある場合，他大学学部卒業生と比較して，専攻科修了生が優れている点および劣っている点は何でしょうか？(A)～(F)の各々について，５段階で評価してください。

学習教育目標	優れている	やや優れている	普　通	やや劣っている	劣っている
(A) 豊かな創造力と実行力	5	4	3	2	1
(B) 専門技術に対する基礎知識	5	4	3	2	1
(C) 情報技術を駆使できる能力	5	4	3	2	1
(D) 社会の歴史や文化，技術者倫理の理解	5	4	3	2	1
(E) 多面的なコミュニケーション能力	5	4	3	2	1
(F) 問題解決のためのデザイン能力	5	4	3	2	1

11．卒業生／修了生の就業状況を見て，本校での教育・学習の成果が上がっていると思われますか。５段階評価でお答えください。

大いに上がっている	上がっている	どちらともいえない	あまり上がっていない	全く上がっていない
5	4	3	2	1

12．卒業生／修了生が本校で受けた教育や学習の成果と考えられることとして，どのようなものがありますか。
（例:「チームワークを発揮して現場で活躍している」,「地道に研究に取り組み，その成果を国際学会で発表するなど活躍している」等）

（　　）

ご協力ありがとうございました。
アンケートの結果は，函館高専の今後の教育改善にすみやかに反映させていく所存です。
今後とも，函館高専のためにご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

函館工業高等専門学校「修了生・卒業生アンケート」　回答用紙

※　回答欄の数字を○で囲むか，（　）内や［　］内に文書等でご記入ください。

１．函館高専　本科卒業学科，専攻科修了専攻を○で囲んでください。また，卒業年，修了年を数字でご記入ください。（本科卒業生は，1-2 専攻科修了専攻の記述は不要です。）

1-1 本科　卒業学科

①　機械工学科　　②　電気電子工学科　　③　情報工学科　　④　物質工学科　　⑤　環境都市工学科

西暦（　　）年３月 卒業

1-2 専攻科修了専攻

①　生産システム工学専攻　　②　環境システム工学専攻

西暦（　　）年３月 修了

２．函館高専卒業後，専攻科修了後の進路をお選びください。

①　就職　　②　進学（ *a*　大学　　*b*　他校の専攻科　　*c*　最終的に大学院〔重複可〕　　*d*　その他）

３．現在の職種をお選びください。

①　製造・生産技術・建設　　②　システム管理　　③　設　計　　④　研究開発・システム開発

⑤　商品企画・デザイン　　⑥　マーケティング・調査　　⑦　教　育　　⑧　人事・総務・経理・購買

⑨　営業・販売　　⑩　管理職・経営者　　⑪　学　生　　⑫　その他(　　)

４．職場で英語が必要なことがありますか。

①　よくある　　②　たまにある　　③　全くない

【函館高専の教育目標の設定に関する評価】

５．函館高専で受けた授業の中で，次の項目に関連する科目が，十分な内容で，十分な時間数が確保されていたと思いますか。５段階で評価してください。

授　業　科　目	十　分	ほぼ十分	普　通	やや不十分	不十分
(1)　専門の科目	5	4	3	2	1
(2)　専門の実験実習科目	5	4	3	2	1
(3)　数学・自然科学系の科目	5	4	3	2	1
(4)　人文科学，社会科学系の科目	5	4	3	2	1
(5)　情報系処理技術やコンピュータの基礎知識に関連する科目	5	4	3	2	1
(6)　創造的な問題解決能力の育成のための創成科目，創造実験	5	4	3	2	1
(7)　卒業研究または特別研究	5	4	3	2	1
(8)　日本語による記述力・口頭発表能力に関連する科目	5	4	3	2	1
(9)　英語などの語学教育	5	4	3	2	1
(10)　倫理，経済，安全上に関する系統的学習	5	4	3	2	1
(11)　学外実習経験（インターンシップ）	5	4	3	2	1

６．函館高専では，「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材」の育成のために，別紙１のような学習教育目標を掲げています。この学習教育目標に関する質問です。

6-1 別紙１の教育目標(A)～(F)の各々で，重要性を５段階で評価してください。

学習教育目標	極めて重要	重　要	普　通	あまり重要でない	重要でない
(A) 豊かな創造力と実行力	5	4	3	2	1
(B) 専門技術に対する基礎知識	5	4	3	2	1
(C) 情報技術を駆使できる能力	5	4	3	2	1
(D) 社会の歴史や文化，技術者倫理の理解	5	4	3	2	1
(E) 多面的なコミュニケーション能力	5	4	3	2	1
(F) 問題解決のためのデザイン能力	5	4	3	2	1

6-2 専攻科修了生にお聞きします。他大学学部卒業生と比較して，専攻科修了生が優れている点及び劣っている点は何でしょうか？(A)～(F)の各々について，５段階で評価してください。

学習教育目標	優れている	やや優れている	普　通	やや劣っている	劣っている
(A) 豊かな創造力と実行力	5	4	3	2	1
(B) 専門技術に対する基礎知識	5	4	3	2	1
(C) 情報技術を駆使できる能力	5	4	3	2	1
(D) 社会の歴史や文化，技術者倫理の理解	5	4	3	2	1
(E) 多面的なコミュニケーション能力	5	4	3	2	1
(F) 問題解決のためのデザイン能力	5	4	3	2	1

6-3 上記の学習教育目標に関してご意見をお聞かせください。

①　十分な学習教育目標である。

②　不十分なので，修正したほうがよい。

⇒具体的に（　　）とすべきである。

（裏面にも質問事項があります）

７．函館高専で受けた教育が，就職先や進学先で活かされていますか。

① 活かされている　　② ある程度活かされている　　③ 活かされていない

（活かされている，または活かされていない点を具体的にお聞かせください。）

８．函館高専で受けた教育に対して，不足していたと思われる点を率直にお聞かせください。

（具体的に）

９．勉学以外で，卒業後に役立ったと思われることを教えてください。（複数選択可）

① 友人関係　　② 部活動　　③ 寮生活　　④ 自由な時間

⑤ その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

10．函館高専に望むことを以下の項目ごとに書いてください。

①後輩へのアドバイス：

②教員に望むこと：

【函館高専 卒業生・専攻科修了生の教育目標の達成度に関する評価】

11．次に挙げる本校教育目標の項目それぞれについて，在学時にどの程度身に付けられたと思いますか。５段階評価でお答えください。

学習教育目標	十分身についた	身についた	どちらともいえない	あまり身につかなかった	全く身につかなかった
(A) 豊かな創造力と実行力	5	4	3	2	1
(B) 専門技術に対する基礎知識	5	4	3	2	1
(C) 情報技術を駆使できる能力	5	4	3	2	1
(D) 社会の歴史や文化，技術者倫理の理解	5	4	3	2	1
(E) 多面的なコミュニケーション能力	5	4	3	2	1
(F) 問題解決のためのデザイン能力	5	4	3	2	1

12．本校の教育の水準について，お答えください。

12-1　函館高専で受けた教育は，現在の仕事や人生に役に立っていますか。５段階で評価してください。

大いに役立っている	役立っている	普　通	あまり役立っていない	全く役立っていない
5	4	3	2	1

12-2　函館高専で受けた教育は，十分な内容でしたか。満足度を５段階で評価してください。

大変満足	満　足	普　通	やや不満	不　満
5	4	3	2	1

12-3　函館高専の授業内容を，国際的水準と照らして，十分だったと思われますか。全体的に見て，国際的に通用するかどうかを５段階で評価してください。

十分である	ほぼ十分である	普　通	やや不十分である	不十分である
5	4	3	2	1

13．卒業（修了）後に発揮できていると思う本校での教育・学習の成果として，どんなものがありますか。

（例：「専門分野の基礎知識が身に付き，技術者として活用できている」，「コミュニケーション能力や実行力を発揮してチームの一員として活躍している」等）

ご協力ありがとうございました。
アンケートの結果は，函館高専の今後の教育改善にすみやかに反映させていく所存です。
今後とも，函館高専のためにご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。